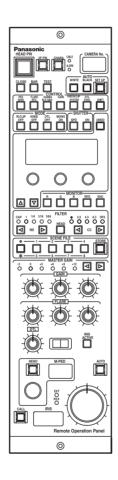
# **Panasonic**®

# 取扱説明書

# 



- このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(4~6ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

## 保証書別添付

## 目次

概 要	2
付属品	2
使用上のお願い	3
各部の名前とはたらき	7
■リモートオペレーションパネル操作面	7
■リモートオペレーションパネルコネクター面	29
LENS FILE OPERATION サブメニュー	30
LENS EDIT サブメニュー	33

設定保存内容一覧(AK-HC3500 の場合)	35
カメラ機種別対応メニュー一覧	42
接 続	48
外形寸法図	51
定 格	52
保証とアフターサービス	53

## 概要

- 本機はマルチフォーマットカメラ(AK-HC930/AK-HC931/AK-HC980/AK-HC3500)およびカメラコントロール ユニット(AK-HCU930/AK-HCU935)を制御するリモートオペレーションパネルです。 マルチフォーマットカメラと CCU 間は光ファイバーケーブルで接続し、本機と CCU 間は専用のマルチケーブル(別売品) で接続します。
- 本機とカメラコントロールユニット間は、専用のマルチケーブルで接続します。
- 本文中の「従来カメラ」とは、マルチフォーマットカメラ AK-HC930/AK-HC931/AK-HC980 を指しています。

## 付属品

取扱説明書 ...... 1 取付ねじ (M4×8 mm) ......2本

## 使用上のお願い

- 本機の電源は、カメラコントロールユニット(CCU: AK-HCU930/AK-HCU935)から供給してください。
- 取り扱いはていねいに

落としたり、強い衝撃を与えますと故障や事故の原因になります。

- 使用温度範囲は、0 ℃~+40 ℃でお使いください。
   0 ℃以下の寒い所や、+40 ℃以上の暑い所では内部の部品に悪影響を与える恐れがあります。
- ケーブルの抜き差しは電源を切って ケーブルの抜き差しは、必ず機器の電源を切ってから行ってください。
- 屋外での使用は避けてください。
- お手入れは

ケーブルを抜き、乾いた布で拭いてください。 汚れが取れにくいときは、薄めた台所用洗剤を布にしみ込ませ、よく絞り、軽く拭いてください。

#### - お願い ―

- ベンジンやシンナーなど揮発性のものは使用しないでください。
- 化学ぞうきんを使用するときは、その注意事項をよくお読みください。

## 個人情報の保護について

本機を使用したシステムで撮影された本人が判別できる映像情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた個人情報に該当します。\*

法律にしたがって、映像情報を適正にお取り扱いください。

\*経済産業省「個人情報の保護に関する法律についての経済産業分野を対象とするガイドライン」における 【個人情報に該当する事例】を参照してください。

# 安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、 必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、 説明しています。



# 警告

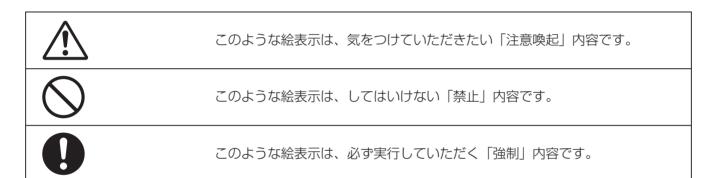
この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



# 注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。 (下記は、絵表示の一例です。)



#### ●設置・使用方法について

# ⚠ 警告

## 工事は販売店に依頼する



工事は技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。

●必ず販売店に依頼してくださ い。

## 指定以外の電源や電圧で 使用しない



指定以外の電源や電圧 を使用すると、火災や 感電の原因となります。

禁止

# 不安定な場所に設置しない



落下や転倒によるけが や事故の原因となりま す。

禁止

# 安全上のご注意(必ずお守りください)

●設置・使用方法について

# ♪ 警告

## 付属品・オプションは指 定の製品を使用する



本体に誤って指定外の 製品を使用すると、火 災や事故を起こすおそ れがあります。

## 湿気やほこりの多い場所、 油煙や湯気が当たるよう な場所に置かない



禁止

火災や感電の原因とな ります。

## ケーブルなどは引っ張ら ない



火災や感電の原因とな ります。

禁止

## ケーブルなどを傷つけな L



禁止

重いものを載せたり、 はさんだりすると、ケ ーブルが傷つき、火災 や感電の原因となりま す。

## ぬれた手で、電源プラグ の抜き差しはしない



ぬれ手禁止

感電の原因となり ます。

## 分解しない、改造しない



火災や感雷の原因 になります。

#### 分解禁止

●修理や点検は、販売店に連絡し てください。

## 移動させる場合は外部の 接続線を外す



電源コードが傷つくと、 火災、感電の原因とな ります。

●移動させるときは、電源スイッ チを切り、外部接続ケーブルを 外したことを確認してくださ い。

## 機器の上や周囲に水など の入った容器を置かない



水などが中に入っ た場合、火災や感 電の原因となりま

水ぬれ禁止 す。

●直ちに電源プラグを抜いて、販 売店に連絡してください。

## 水場で使用しない



火災・感電の原因 となります。

水場使用禁止

## 異物を入れない



水や金属が内部に入る と、火災や感電の原因 となります。

#### 禁止

●直ちに電源プラグを抜いて、販 売店に連絡してください。

## 本機の上に重いものを置 かない



禁止

バランスが崩れて倒れ たり、落下したりする など、けがの原因とな ります。また、火災、 感電の原因となります。

## 落としたり、破損させた りしない



本機を落としたり、破 損させたりしたまま使 用すると、火災や感電 の原因となります。

●直ちに電源プラグを抜いて、販 売店に連絡してください。

●設置・使用方法について

|--|

## 振動や強い衝撃を与えな L1



火災や感電の原因とな ります。

禁止

## ●異常時の処理について

# ⚠ 警告

## 異常があるときは、すぐ 使用をやめる



煙が出る、においがす る、外部が劣化するな ど、そのまま使用する と火災・落下によるけ が、器物破壊の原因と なります。

●放置せずに、直ちに電源を切り、 販売店に連絡してください。

## ●お手入れについて

# ♠ 警告

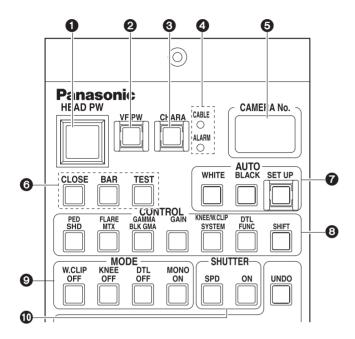
## お手入れのときは電源を 切る



感電の原因となります。

## ■リモートオペレーションパネル操作面

各スイッチが押された場合ブザーが鳴ります。ただし、 FUNCメニューで BUZZ OFF に設定している時は鳴 りません。



#### **●**カメラ電源スイッチ [HEAD PW]

ROPでカメラの電源をリモート制御できるスイッチです。ただし、CCUのカメラ電源スイッチおよびカメラ自体の電源スイッチが入っていなければ本機能は動作しません。

押す度に ON (電源入り:LED 点灯) / OFF (電源切り: LED 消灯) を切り換えます。

#### **②** VF 電源オフスイッチ [VFPW]

ROP からリモート制御するカメラ VF 電源スイッチです。ON 時に点灯します。

押す度にON(電源入)/OFF(電源切)を切り換えます。

#### **③**キャラクタースイッチ [CHARA]

PM に表示するキャラクターの ON/OFF を切り換えます。

短押し:表示 ON およびメニュー切り換え

長押し:表示 OFF

## • CABLE



#### **ALARM**



#### ① ケーブル アラーム表示器 [CABLE]

カメラケーブルの警告表示灯です。

点灯:カメラ/ CCU 間が未接続または電源ショート状態にあることを警告しています。常時点灯した場合は、CCU のメイン電源を切って、ケーブルおよびコネクターを点検・確認してください。それでも変化がない場合は、お買い上げの販売店へご連絡くださ

消灯:カメラケーブル正常接続状態

#### ② アラーム表示器 [ALARM]

光伝送、ファンの警告表示灯です。

カメラ/ CCU の光受信強度レベルの不足、あるいは CCU 光伝送受信部のデータエラーが発生した場合や、カメラのファンが停止している場合に点灯色が変わります。

**緑** : 正常、受信光強度 5オレンジ : 受信光強度 3 ~ 4赤 : 受信光強度 1 ~ 2、

またはカメラのファンが停止していま

す。

カメラ/ CCU の光受信強度が弱い場合には、キャラクターにアラーム表示が出ます。光コネクターの接続および勘合が不十分な場合がありますので、カメラ/ CCU の光コネクターを 1 度抜いて再度差し込み、勘合を確認してください。

それでも改善されない場合は、CCUの電源を切り、カメラと CCUのケーブルを外して、光コンタクト部の洗浄を行ってください。洗浄は、アルコールを浸した綿棒などで軽くファイバー面を拭いてください。

#### ⑤カメラナンバー表示器 [CAMERA No.]

カメラ番号情報を表示します。

カメラ番号表示が無い場合は「---表示となります。

## カメラ映像出力切換スイッチ [CLOSE/BAR/TEST]

CCU 背面のカメラ映像出力のモード選択を行います。 スイッチは自照式で、点灯することで選択されている ことを示します。

CLOSE スイッチ点灯:カメラ映像出力

(レンズクローズ)

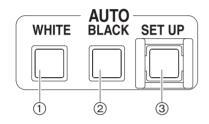
BAR スイッチ点灯 : カラーバー信号出力

(CCU のみ)

TEST スイッチ点灯 : テスト信号出力

#### **1** 自動調整スイッチ [AUTO]

カメラ映像出力の自動調整を行います。



#### ① オートホワイトバランススイッチ [AUTO WHITE]

自動ホワイトバランス調整を実行します。

**点灯**:自動ホワイトバランス調整の起動を受け付けたことを示します。

点滅:自動ホワイトバランス調整の終了後、ホワイトバランスが十分に取りきれていないことを警告しています。

ハイライト、ローライトでNGの場合は、元のホワイトバランスに戻します。その他の理由で十分にホワイトバランスが取れない場合には、収束された最後の状態で終了します

**消灯**:自動ホワイトバランス調整が良好に終了したこと示します。

## ② オートブラックバランススイッチ [AUTO BLACK]

自動ブラックバランス調整を実行します。

**点灯**:自動ブラックバランス調整の起動を受け付けたことを示します。

点滅:自動ブラックバランス調整の終了後、ブラックバランスが十分に取りきれていないことを警告しています。自動ブラックバランスを起動する前の状態に戻ります。

**消灯**:自動ブラックバランス調整が良好に終了したこと示します。

### ③ オートセットアップスイッチ [AUTO SET UP]

オートセットアップを実行するスイッチです。 セットアップの状況は、ピクチャーモニターに出力 されます。

FUNC メニュー内に"SETUP"の選択があり、 OUT FULL/OUT EASY のモード設定を行います。

#### OUT FULL:外撮チャートによる標準セットアップ

<オペレーション実行順序>

AWB  $\rightarrow$  ABB  $\rightarrow$  BSHD  $\rightarrow$  ABB  $\rightarrow$  AWB  $\rightarrow$  GAMMA  $\rightarrow$  FLARE  $\rightarrow$  BSHD  $\rightarrow$  ABB  $\rightarrow$  AWB  $\rightarrow$  GAMMA  $\rightarrow$  FLARE  $\rightarrow$  AWB

#### OUT EASY: 外撮チャートによる簡易セットアップ

<オペレーション実行順序>

AWB  $\rightarrow$  ABB  $\rightarrow$  AWB  $\rightarrow$  GAMMA  $\rightarrow$  FLARE  $\rightarrow$  ABB  $\rightarrow$  AWB  $\rightarrow$  GAMMA  $\rightarrow$  FLARE  $\rightarrow$  AWB

グレースケールのくさび位置を VF の上下方向の画 角に合わせてください。

チャートの映す位置によっては、うまくオートセットアップができないことがありますので、チャートの映す位置には注意してください。

#### オートセットアップのしかた

- 1. オートセットアップスイッチを押します。
- 2. オートセットアップスイッチが 2 秒間隔で点滅して、オートセットアップ起動準備モードが確定し、カメラのビューファインダー中央に"□"が表示されます。この"□"をグレースケール中央の白の内側に入るように画角を合わせます。(キャンセルするには、スイッチを 1 秒以上押してください。)
- 3. 再度オートセットアップスイッチを押すと、LED が点灯状態となり、オートセットアップを開始します。(オートセットアップ動作中にスイッチを押すと、オートセットアップが中断します。)
- 4. 正常に終了すると、LED が消灯します。
- ・1 秒間隔で LED が点滅したときは、オートセット アップが完了せずに終了したことを示します。
- ・オートセットアップ動作中、PM 上にキャラクター で動作状態を表示します。

#### ③コントロール項目選択スイッチ [CONTROL]

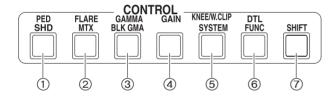
これらのスイッチが選択(点灯)されると、液晶表示器に調整項目と調整値が表示されます。調整値はすぐ下にある調整用ロータリーエンコーダーで変更できます。

選択されたコントロール項目選択スイッチ以外のコントロール項目選択スイッチを押すと、他の調整項目の表示となり、それまでの調整項目の調整値が保存されます。

選択されたコントロール項目選択スイッチを再び押すと、そのコントロールスイッチは非選択状態となり、 その時の調整値が保存されます。

接続されるカメラの種類により設定できない項目については、[---] 表示あるいは固定値表示となります。 また、それぞれ該当する MODE スイッチが有効なときのみ、各項目の数値を調整することができます。

SHIFT キー(下図 ⑦)とコントロール項目選択スイッチを同時に押すことで、下段にあるオレンジ色のコントロール機能メニューに入ることができます。



#### ① ペデスタルコントロールスイッチ [PED]

マスターペデスタルの位置に対してR、G、Bペデスタル調整を行う場合に選択します。 選択時点灯します。

#### ・ペデスタル調整の液晶表示

-	RPED	GPFD	BPFD
:	KFLD	GFLD	BFLD
	0	0	0

#### GPED: Gペデスタルレベル

マスターペデスタルからの G ペデスタルオフ セット量が調整できます。

調整範囲:-800~+800

RPED: R ペデスタルレベル BPED: B ペデスタルレベル

ブラックバランスを取った時の G ペデスタルレベルを基準とする増減量で、オートブラックバランスを取ると調整値は O になります。

調整範囲:-800~+800

#### シェーディング選択スイッチ

[SHIFT + PED → SHD]

ブラックシェーディング(黒映像の色付き)補正およびホワイトシェーディング補正スイッチです。 選択時点灯します。

液晶表示器にシェーディングの調整項目が表示されます。すぐ下にある3つの調整用ロータリーエンコーダーでシェーディング補正の調整ができます。

#### ご注意 -

- ブラックシェーディングの調整は、ND フィルターがキャップ位置かレンズクローズ状態のときに行ってください。
- ホワイトシェーディングの調整は、白を画面 いっぱいに映し、レベル 100 %付近にて行ってください。

#### ・ブラックシェーディング調整の液晶表示

HSAW O	HPAR(B	Rch)
V S A W 0	VPAR(B	Rch)
HSAW O	H P A R ( B	Gch)
V S A W 0	VPAR(B	Gch)
HSAW O	HPAR(B	Bch)
V S A W 0	V P A R ( B 0	Bch)

#### HSAW:水平のこぎり波補正

黒画面映像の水平方向ののこぎり波補正です。

調整節用:-100~+100

#### HPAR: 水平パラボラ波補正

黒画面映像の水平方向のパラボラ波補正です。

調整節用:-100~+100

#### VSAW: 垂直のこぎり波補正

黒画面映像の垂直方向ののこぎり波補正です。

調整範囲:-100~+100

#### VPAR: 垂直パラボラ波補正

黒画面映像の垂直方向のパラボラ波補正です。

調整範囲:-100~+100

#### ・ホワイトシェーディング調整の液晶表示

HSAW 0	HPAR(W Rch)
V S A W	VPAR(W Rch)
0	0
HSAW 0	HPAR(W Gch)
V S A W	VPAR(W Gch)
0	0
HSAW O	HPAR(W Bch)
V S A W	VPAR(W Bch)
0	0

#### HSAW:水平のこぎり波補正

白画面映像の水平方向ののこぎり波補正です。調整範囲:-100 ~ +100 (0 で OFF 相当)

#### HPAR: 水平パラボラ波補正

白画面映像の水平方向のパラボラ波補正です。 調整範囲:-100~+100(0でOFF相当)

#### VSAW: 垂直のこぎり波補正

白画面映像の垂直方向ののこぎり波補正です。調整範囲:-100 ~+100 (0 で OFF 相当)

#### VPAR: 垂直パラボラ波補正

白画面映像の垂直方向のパラボラ波補正です。調整範囲:-100 ~+100 (0 で OFF 相当)

#### ② フレアコントロールスイッチ [FLARE]

フレア補正の補正量を調整する場合に選択します。 FUNC メニューのフレア OFF スイッチが ON の時 に有効です。

選択時点灯します。

#### ・フレア補正調整の液晶表示

RFLR	GFLR	BFLR
0	0	0

RFLR: R フレア GFLR: G フレア BFLR: B フレア

Oでフレア補正動作 OFF となります。

調整範囲:-100~+100

## マトリクスコントロールスイッチ [SHIFT + FLARE → MTX]

彩度と色相について補正量を変更します。

#### ・従来カメラの場合

MATRIX		
0 F F		
R - G	R - B	( A )
0	0	
G - R	G - B	( A )
0	0	( // /
B - R		( A )
0	0	
R - G	R - B	(B)
G - R	G - B	(B)
B - R	B - G	( B )
		( - )
MEM		
;		
A		
MTX12		( A )
G		
SATU P	HASE	( A )
0	0	
M T X 1 2		(B)
SATU P		( B )
i		( )
12MEM		
Α		
PRESET		

#### ・AK-HC3500 カメラの場合

MATRIX OFF		
R - G 0	R - B 0	( A )
G - R 0	G - B 0	( A )
B - R 0	B - G 0	( A )
R - G 0	R - B 0	(B)

G -		G		(	В)	
:	0		0			
В-	R	В	- G	(	B)	
	0		0			
ME	М					
Α						
MTX	1 2			(	A )	
	G					
SAT	U	РНА	SE	(	A )	
	0		0			
MTX	1 2			(	В)	
	G					
SAT	U	PHA	SE	(	B )	
	0		0			
12M	ЕМ					
Α						
PRE	SE	Τ				
NOR	М					

#### MATRIX: マトリクス ON スイッチ

彩度と色相を補正する機能を有効にします。

選択範囲:OFF、ON

## R-G/R-B/G-R/G-B/B-R/B-G (A):

#### MTX メモリ A の各色成分のゲイン調整

MTX メモリ A の各色成分の彩度と色相を調整します。

調整範囲:-31~+31

### R-G/R-B/G-R/G-B/B-R/B-G (B):

#### MTX メモリ B の各色成分のゲイン調整

MTX メモリ B の各色成分の彩度と色相を調整します。

調整範囲:-31~+31

#### MEM: MTX メモリの A、B 切換

選択範囲:OFF、A、B

#### MTX12 (A): 12 軸 MTX メモリ A の調整色相の選択

選択範囲:G、G\_Cy、Cy、Cy\_B、B、B\_Mg、 Mg、Mg\_R、R、R\_Ye、Ye、Ye\_G

#### SATU (A), PHASE (A):

# 12 軸 MTX メモリ A のクロマサチュレーションと PHASE の調整

12軸 MTX メモリ A の各色成分の彩度と色相を調整します。

調整範囲:-128~+127

#### MTX12 (B): 12 軸 MTX メモリ B の調整色相の選択

選択範囲:G、G\_Cy、Cy、Cy\_B、B、B\_Mg、 Mg、Mg\_R、R、R\_Ye、Ye、Ye\_G

#### SATU (B), PHASE (B):

# 12 軸 MTX メモリ B のクロマサチュレーションと PHASE の調整

12 軸 MTX メモリ B の各色成分の彩度と色相を調整します。

調整節用:-128~+127

#### 12MEM: 12 軸 MTX メモリの A、B 切換

選択範囲:OFF、A、B

#### PRESET: MTX のプリセット切換

選択範囲: NORM、EBU、NTSC

#### ③ ガンマカーブコントロールスイッチ [GAMMA]

ガンマを補正する場合に選択します。

FUNC メニューのガンマ OFF スイッチが ON の時に有効です。

選択時に点灯します。

#### ・従来カメラの場合

RGAM	MGAM	BGAM
0	0.450	0
PRECO	RCT	
DRS	DEPTH	

### ・AK-HC3500 カメラにて Cinema GAMMA SW が OFF の場合

RGAM	MGAM	BGAM
0	0.450	0
PRECC	RCT	
4.5		
DRS	DEPTH	
0 F F	5	

### ・AK-HC3500 カメラにて Cinema GAMMA SW が ON の場合

RGAM	MGAM	BGAM
0	0.450	0
CINE	BSTR	DYN
VREC	0 %	200%

MGAM:マスターガンマ

調整範囲: 0.600~0.300

RGAM: R ガンマ BGAM: B ガンマ

RGAM/BGAM は MGAM 設定を基準にガンマ 補正を調整します。制御範囲は R/B GAMMA  $+0.150 \sim -0.150$  までで、この値を調整値  $-75 \sim +75$  として表示しています。右回しで R/B GAMMA 0.150 (調整値 +75) に近づきます。

調整範囲:-75~+75

PRECORCT: 低輝度部分の立ち上がりの傾き調整

選択範囲: 4.0、4.5、5.0

DRS: コントラストの自動調整

ガンマ補正を最適可変する適合型ガンマ補正の

OFF/ON スイッチです。

選択範囲:OFF、ON

DEPTH: コントラスト効果調整

調整範囲: 1~5

CINE:ビデオ用シネマガンマ特性とフィルム用

シネマガンマ特性の切換

選択範囲: VREC、FREC

BSTR:映像低輝度部の伸張設定

調整範囲:0%~30%

DYN: ダイナミックレンジの設定

調整範囲: 200 %~ 500 %

## ブラックガンマコントロールスイッチ [SHIFT + GAMMA → BLK GMA]

-ブラックガンマを補正する場合に選択します。 BLACK GAMMA メニューのブラックガンマ ON スイッチが ON の時に有効です。

選択時に点灯します。

# ・従来カメラまたは AK-HC3500 カメラにて Cinema GAMMA SW が OFF の場合

BLK G	A M	
0 F F		
BLKR	BLKM	BLKB
0	0	0

#### ・AK-HC3500 カメラにて Cinema GAMMA SW が ON の場合

BLK G	A M	
0 F F		
BLKR	BLKM	BLKB

#### BLK GAM: ブラックガンマ ON スイッチ

ブラックガンマ(低光量部分での映像信号増幅

率を変更する)機能を有効にします。

選択範囲:OFF、ON

#### BLKM: ブラックガンマカーブ (MASTER)

調整範囲:-32 (黒圧縮)~+32 (黒伸張)

※ AK-HC3500 カメラにて

Cinema GAMMA SW が ON の

場合: "---"表示

BLKR: ブラックガンマカーブ (R) BLKB: ブラックガンマカーブ (B)

調整範囲:-20(黒圧縮)~+20(黒伸張)

※ AK-HC3500 カメラにて

Cinema GAMMA SW が ON の

場合: "---"表示

#### ④ ゲインコントロールスイッチ [GAIN]

ホワイトバランスを調整します。選択時点灯します。

#### ・ゲイン調整の液晶表示

I	RGAN	GGAN	BGAN
	0	0	0
ļ	5600K		
	0 F F		

#### GGAN: G ゲイン

G ゲインの基準設定からの増減量が調整できます

調整範囲:-800~+800

RGAN: R ゲイン BGAN: B ゲイン

ホワイトバランスを取った時の G ゲインを基準とする増減量で、オートホワイトバランスを取ると調整値は O になります。

調整節用:-800~+800

#### 5600K: 5600K スイッチ

5600Kの色温度に対応したホワイトバランスになるように電気回路で GBR の増幅率を変更します。

5600K スイッチを ON した場合は B を 約 -6 dB 減衰させ、R は約 3 dB 増幅させま すが、G 映像信号は減衰させません。

5600Kの光源下、屋外使用時に必要に応じて 選択してください。

選択範囲: OFF、ON

## ⑤ ニー/ホワイトクリップコントロールスイッチ [KNEE/W.CLIP]

ニースロープとニーポイント、ホワイトクリップレベルを調整する場合に選択します。

MODE ON/OFF スイッチの KNEE OFF スイッチ/ W.CLIP OFF スイッチが ON の時に有効です。 選択時に点灯します。

#### ・従来カメラの場合

RPN	Т	M P	ΝT		ВР	N	Τ
	0	9	5.	0 %			0
RSL	Р	M S	LΡ		B S	L	Р
	0	1	0 0				0
HI-	CLR						
	-						
RCL	Р	МС	LΡ		ВС	L	Р
	-	1 0	9 %		-	-	-

### ・AK-HC3500 カメラにて Cinema GAMMA SW が OFF の場合

:	RPNT	MPNT	BPNT
	0	95.0%	0
	RSLP	MSLP	BSLP
:	0	100	0
	H I - C	L R	
	0 F F		
	RCLP	MCLP	BCLP
	0 %	109%	0 %

### ・AK-HC3500 カメラにて Cinema GAMMA SW が ON の場合

-	MPNT
	3 0 %
	MSLP
	150%
	MCLP
	1 0 9 %

#### MPNT: マスターニーポイント

調整範囲:110.0%~80.0%

(従来カメラまたは AK-HC3500 カメラに て Cinema GAMMA SW が OFF の場合)

調整範囲:90%~30%

(AK-HC3500 カメラにて Cinema GAMMA SW が ON の場合)

RPNT:Rニーポイント BPNT:Bニーポイント

調整範囲:-20~+20

#### MSLP: マスターニースロープ

調整範囲:0~199

(従来カメラまたは AK-HC3500 カメラに て Cinema GAMMA SW が OFF の場合)

調整範囲: 150%~600%

(AK-HC3500 カメラにて Cinema GAMMA SW が ON の場合)

RSLP:  $R = -XD = \mathcal{I}$ BSLP:  $B = -XD = \mathcal{I}$ 

調整節囲:-31~+31

#### HI-CLR: ハイカラー

ON にすると高輝度部分の色再現性を改善しま

Cinema GAMMA SW = OFF, Knee = ON,

DRS = OFF のとき有効です。 選択範囲: OFF、ON

#### MCLP:マスターホワイトクリップ

調整範囲: 109%~80%

RCLP: Rホワイトクリップ BCLP: Bホワイトクリップ

調整範囲:+15%~-15%

## SYSTEM スイッチ

### [SHIFT + KNEE/W.CLIP → SYSTEM]

ダウンコンバーターのモード切換、アップコンバーターのモード切換、HDTV 映像出力の YPbPr/GBR 切換、SDTV 映像出力の YPbPr/GBR 切換などのシステム設定スイッチです。

#### ・従来カメラの場合

I~	-> \>		•	-///	ш										
	СА	М		R	С	٧		•	-	-	_	_			
-	СС	U		R	С	٧						-			
	RΕ	Τ	1			R	Ε	Τ	2						
-	ΗD	S	1			Н	D	S	2						
-	RΕ	Τ	3			R	Ε	Τ	4						
-	ΗD	S	3			Н	D	S	4						
-	RΕ	Τ	•	D	Ε	L	A	Υ				(	Η [	)	
-	SH	0	R	Τ											
-	DC	М	D			U	С	М	D						
-	S	Q					S	P							
-	RΑ	Τ	Ι	0		٧	F	М	D						
-	1		0			1	6	:	9						
:	ΗВ	Α	R			S	В	Α	R						
-	SM	Р	Τ	Ε		S	М	Р	Т	Ε					
	РΑ	Τ	Н	0			S	E	Т						
-	0 F	F					7		5	%					

PSYNC	WSYNC
0 F F	0 F F
	0_SEL SDI4
H D	YPbPr NORM
	MLINK
	0 F F
	TYPE
0 F F	TRI
	HFIN (HD)
0	
H - C O	HFIN (SD)
0	
	SCFIN (SD)
0	
SH_H	
0	0 H
	OFF(INCOM1)
	0 F F ( I N C 0 M 2 )
	A M D ( M T C 1 )
	AMP (MIC1)
GAIN 	AMP (MIC2)
vergi	.00-00-9.00

#### ・AK-HC3500 カメラの場合

CAM	R C	V <b>=</b>		-
CCU	R C	V <b>-</b>		-
RET	1	RET	2	
HDS	1	H D S	5 2	
RET	3	RET	T 4	
HDS	3	H D S	5 4	
RET	. D E	LAY	/	(HD)
SHO	RT			
DCM	D	UCM	1 D	
SQ		S F	)	
RAT	ΙO	VFM	1 D	
1.	0	16:	: 9	
НВА	R	SBA	A R	
SMP	ΤE	SMF	TE	
PAT	ΗО	SE	ΞT	
0 F F		7.	5 %	

PSYN				```				
				,				
0 F F								
ANLG		_						
H D	Υ	Рb	Ρr	^ 	N	0	R	М
		LΙ						
	0	$F\;F$						
SYNC	Т	ΥP	Ε					
0 F F	Т	RΙ						
H - C O	Н	FΙ	N		(	Н	D	)
0			0					
H - C O	Н	FΙ	N		(	S	D	)
0			0					
SCCO	S	СF	1	١	(	S	D	)
0			0					
SH_H	S	Н	٧					
				1				
TALK					 O	 М	 1	)
EXE			- '	• •		• •	-	<i>'</i>
TALK		 F (			 O	 М	 2	
EXE	0 1	1 (	1 1	1 0	U	11	_	,
GAIN				-	1	C	Τ	)
6 0 d								
GAIN						С	2	)
6 0 d	В	0	d E	3				
VerG	1.0	0 -	0 (	) -	9	•	0	0

CAM RCV:カメラヘッド部受信光強度表示 CCU RCV: CCU 部受信光強度表示

カメラヘッドおよび CCU の受信光強度のマージンを表示します。

■■■■ : 5.0 dB以上

■■■■ : 3.0 dB 以上 5.0 dB 未満 ■■■ : 1.5 dB 以上 3.0 dB 未満

■■ : 1.5 dB 未満

■ : 0 dB

マージンが 3 dB 未満になった場合には、光コンタクト部の洗浄をしてください。

RET1: リターン1 映像設定 RET2: リターン2 映像設定 RET3: リターン3 映像設定 RET4: リターン4 映像設定

リターン信号の入力割付を設定します。

選択範囲: HDS1、HDS2、HDS3、HDS4、 SDS1、SDS2、SDS3、SDS4、

VBS1、VBS2

#### RET.DELAY(HD): RET 表示出現時間設定

RET 表示映像を 1F 遅れ(NORM)とするか 最短遅延(SHORT)とするかを選択できます。 ただし、SHORT を選択した場合、垂直位相が 若干ずれます。

選択範囲: NORM、SHORT

#### DCMD: ダウンコンバート方式選択

D1 および VBS から出力される映像のダウンコンバート方式を選択します。

LINK 選択時、CCU の AUX に入力される外部 制御信号に従い動作します。

選択範囲:SP、SQ、LB、LINK

#### UCMD:アップコンバート方式選択

D1 および VBS リターン映像に適用される映像のアップコンバート方式を選択します。

LINK 選択時、CCU の AUX に入力される外部 制御信号に従い動作します。

選択範囲: SP、SQ、LB、LINK

#### RATIO: スタンダードレンズシュリンカー設定

スタンダードレンズのシュリンカー設定をします。

LINK 選択時、CCU の AUX に入力される外部 制御信号に従い動作します。

選択範囲: 0.8、1.0、LINK

#### VFMD: VF の画角設定

カメラビューファインダーの画角設定をします。

LINK 選択時、CCU の AUX に入力される外部 制御信号に従い動作します。

選択範囲: 4:3、16:9、LINK

#### HBAR: HD カラーバー設定

BAR スイッチを押したときに CCU の HD 端子(HD-SDI OUT  $1 \sim 4$ 、Y/G、Pb/B、Pr/R、PM)から出力される HD カラーバーのモードを選択します。

選択範囲: STD、SMPTE、ARIB、EIAJ、 SPLIT

#### SBAR: SD カラーバーモード設定

BAR スイッチを押したときに CCU の SD 端子(D1 OUT1  $\sim$  4、WFM1  $\sim$  2、PM1  $\sim$  2、VBS1  $\sim$  2)から出力される SD カラーバーのモードを選択します。

選択範囲:SMPTE、EIAJ、SPLIT

#### PATHO:パソロジカルパターン出力

CCU の HD 端子(HD-SDI OUT  $1 \sim 4$ 、Y/G、Pb/B、Pr/R、PM)から出力される映像をパソロジカルパターンに強制的に切り換えます。

選択範囲:OFF、ON

#### SET:カラーバーセットアップ設定

CCU の VBS 端子(WFM1  $\sim$  2、PM1  $\sim$  2、VBS1  $\sim$  2)から出力されるカラーバーのセットアップを設定します。(0 %または 7.5 %)

選択範囲:0%、7.5%

#### PSYNC: PM 出力シンク付加設定

CCUのピクチャーモニター出力 (PM1、PM2) にシンクを付加します。

選択範囲: OFF、ON

#### WSYNC: WFM 出力シンク付加設定

CCUの WFM 出力 (WFM1、WFM2) にシンクを付加します。

選択範囲:OFF、ON

#### ANLG: CCU アナログ出力設定

CCU のアナログ出力(Y/G、Pb/B、Pr/R、PM)を HD または SD のコンポーネントに設定します。

選択範囲:SD、HD

#### O\_SEL: 出力設定

CCUのアナログ出力 (Y/G、Pb/B、Pr/R、PM) を YPbPr または GBR に設定します。

選択範囲: YPbPr、GBR

#### SDI4: HD-SDI OUT4/PM 出力選択

CCUの HD-SDI OUT4/PM 出力を、本線映像出力またはピクチャーモニター出力に設定します。

選択範囲: NORM、PM

#### MLINK:シェーディング連動設定

シェーディング R/G/B を選択したとき、モニターを連動させるかさせないかを設定します。

選択範囲:OFF、ON

#### SYNC:シンク付加設定

CCUのアナログ出力 (Y/G、Pb/B、Pr/R、PM) にシンクを付けるか、付けないかを設定します。

選択範囲:OFF、ON

#### TYPE:アナログシンク設定

CCU のアナログ出力設定が HD のとき、HD アナログ出力(Y/G、Pb/B、Pr/R、PM)に付けるシンクを2値または 3 値に設定します。

選択範囲:BI、TRI

#### H-CO(HD):水平同期位相粗調整

HDTV のゲンロック同期信号に対して位相を 粗調整します。

調整節用:-60~+60

#### HFIN (HD):水平同期位相微調整

HDTV のゲンロック同期信号に対して位相を 微調整します。

調整範囲:-100~+100

#### H-CO (SD): 水平同期位相粗調整

SDTV のゲンロック同期信号に対して位相を粗調整します。

調整範囲:-15~+15

#### HFIN (SD): 水平同期位相微調整

SDTV のゲンロック同期信号に対して位相を微調整します。

調整範囲:-100~+100

#### SCCO (SD): サブキャリア位相粗調整

SDTV ゲンロックの同期信号に対してサブキャリア信号の位相粗調整を行います。

調整範囲:0~7

#### SCFIN (SD): サブキャリア位相微調整

SDTV ゲンロックの同期信号に対してサブキャリア信号の位相微調整を行います。

調整範囲:-50~+50

#### SH\_H: SD/HD 間水平位相

SDTV の出力と HDTV の出力の水平位相を調整します。

#### 調整節用:

Genlock(SD) 入力がある時:

 $0 \sim 1715$ 

Genlock(SD) 入力がない時:

0~1099 (1080i で使用時)

#### SH V: SD/HD 間垂直位相

SDTV の出力と HDTV の出力の垂直位相を90 ライン (HDTV が SDTV に対して 90H アドバンス)、または0ライン (HDTV をSDTV に対して遅延させ同位相)、または0ライン (SDTV を HDTV に対して遅延させ同位相) に設定します。

選択範囲:90H、OH、OH\_SD

\*\* OH\_SD は、AK-HCU3550 接続時のみ

#### TALK OFF(INCOM1):

#### インカム 1 の TALK OFF スイッチ

実行すると、EXECUTE のレベルバーが一旦右に振れ、カメラ側インカム 1 のマイクを OFF にできます。

#### TALK OFF(INCOM2):

#### インカム2のTALK OFFスイッチ

実行すると、EXECUTE のレベルバーが一旦右に振れ、カメラ側インカム 2 のマイクを OFF にできます。

#### GAIN (MIC1): MIC1 のゲイン粗調整

MIC1 のゲインを粗調整します。

選択範囲: 20 dB、40 dB、60 dB

#### AMP (MIC1): MIC1 のゲイン微調整

MIC1 のゲインを微調整します。

調整範囲:-20 dB~+20 dB

#### GAIN (MIC2): MIC2のゲイン粗調整

MIC2のゲインを粗調整します。

選択範囲: 20 dB、40 dB、60 dB

#### AMP (MIC2): MIC2 のゲイン微調整

MIC2 のゲインを微調整します。 調整範囲: -20 dB ~ +20 dB

#### 本機ソフトウェアのバージョン表示

本機ソフトウェアのバージョンが表示されます。

### ⑥ ディテールコントロールスイッチ [DTL]

FUNC メニューの DTL での設定により、HD ディテール(肌色含む)、SD ディテール(肌色含む)どちらかのメニューが表示されます。

#### HD ディテール

HDTV 映像出力の輪郭の強調(硬軟)量を変更する場合に選択します。

ディテール OFF スイッチが点灯していると、効果が映像に反映されず数値も変わりません。

SDTV 映像出力は HDTV 映像出力から作られるので、HD ディテールコントロールの調整は SDTV 映像出力にも反映されます。

#### ・従来カメラの場合

ТОТА	L HD	ΤL	CRSP
2 2		2 2	3
	L	DΡ	DARK
17.3		0 %	0
+ C L P	- C	LP (	DTL)
0		0	
+ K N E	- K	NE (	DTL)
0		0	
CORN	E R		URCE
0			G + R
KDTL	C R	SP	FREQ
0		0	0
+ C L P	- C	LP(K	DTL)
0		0	
+KNE	- K	NE(K	DTL)
0		0	
SKDT	L SK	LVL	ZEB
0 F F	ΗI	G H	0 F F
PHAS	WI	DTH	CRSP
0		0	0

#### ・AK-HC3500 カメラの場合

Т 0	ΤА	L	Н	D	Τ	L			С	R	S	Р	
	2 2				2	2						3	
PΕ				L	D	Р			D	Α	R	Κ	
17	. 3					0	%					0	
+ C	LΡ		-	С	L	Р		(	D	Τ	L	)	
	0					0							
+ K								(	D	Τ	L	)	
	0					0							
C 0	RN							0	U	R	С	E	
	0									G	+	R	
ΚD	ΤL		С	R	S	Р			F	R	Ε	Q	
	0			-	-	-				-	-	-	
S K	DΤ	L											
0 F	F												
	EM							R					
	A			0	F	F							
P 0	SH		Р	0	S	٧							
9	6 0			2	7	0							
S	ΚI	N -	G	E	Τ								
ΕX	E	С	Α	N	С	E	L						

CRISP 0	(SKIN-A)	
PHAS I	WIDTH SAT 0	U 0
CRISP 0	(SKIN-B)	
PHAS I	WIDTH SAT O	U 0
Z E B R A 0 F F		
EFFECT A+B		

#### TOTAL: ディテールレベル

水平、垂直ディテールレベルの調整をします。

調整範囲:0~63

### HDTL:水平ディテールレベル

水平ディテール量を調整します。

調整範囲:0~63

#### CRSP: クリスプ

ディテール成分から除かれる微少ノイズ成分の

最大振幅を設定します。

調整範囲:0~63

#### PEAK:ピーク周波数

輪郭補正帯域(ブースト周波数あるいはピーク 周波数)を選択します。輪郭の太さが変更され ます。

選択範囲: 12.4、12.5、12.7、12.9、 13.0、13.3、13.6、13.9、 14.2、14.6、15.0、15.5、 16.1、16.7、17.3、18.0、 18.6、18.8、19.0、19.2、 19.5、19.9、20.3、20.9、 21.5、22.4、23.6、25.4、 28.6、37.1

## LDP:レベルディペンデント

暗部のディテールを落とす機能で、そのレベル を調整します。

調整範囲:0%~30%

#### DARK: ダークディテール

暗部にかかるディテールを強調する機能です。

調整範囲:0~7

## +CLP (DTL): ディテールエッジクリップ (オーバーシュート)

ディテールエッジ成分のオーバーシュート部分 の長さを制限します。

調整節用:0~63

### -CLP (DTL): ディテールエッジクリップ (アンダーシュート)

ディテールエッジ成分のアンダーシュート部分 の長さを制限します。

調整節囲:0~63

## +KNE (DTL): ディテールニー (オーバーシュート)

ディテール成分のオーバーシュート部分に二ー をかけて抑圧します。

調整範囲:0~15

### -KNE (DTL): ディテールニー (アンダーシュート)

ディテール成分のアンダーシュート部分に二ー をかけて抑圧します。

調整節囲:0~15

#### CORNER: コーナーディテール

画面周辺部のディテールを強調します。

調整節用:0~31

#### SOURCE: ディテールソース

ディテール成分を作る源信号を選択します。

選択範囲: 2G+B+R、R、B、B+R、G、G+R、G+B、G+B+R

#### KDTL: ニーディテール

ニーのかかった部分のディテール成分を強調します。

調整節囲:0~39

#### CRSP: ニーディテール クリスプ

設定レベル以下の微少ノイズ成分をニーディテール成分から除きます。

調整節囲:0~63

#### FREQ:ニーディテール ブースト周波数

ニーディテールのブースト周波数を選択します。

調整範囲:0~4

### +CLP (KDTL): ニーディテール クリップ (オーバーシュート)

ニーディテール成分のオーバーシュート部分に クリップをかけます。

調整範囲:0~63

# -CLP (KDTL): ニーディテール クリップ (アンダーシュート)

ニーディテール成分のアンダーシュート部分に クリップをかけます。

調整範囲:0~63

### +KNE (KDTL): ニーディテール ニー (オーバーシュート)

ニーディテール成分のオーバーシュート部分に

ニーをかけて抑圧します。

調整節囲:0~15

### -KNE (KDTL): ニーディテール ニー (アンダーシュート)

ニーディテール成分のアンダーシュート部分に

ニーをかけて抑圧します。

調整範囲:0~15

#### HD 肌色ディテール(従来カメラ)

HDTV 映像出力で肌色の部分のディテール強調にコアリングをかけて肌色のディテール強調を緩和します。

HDTV 肌色ディテール OFF/ON スイッチが ON 状態のときに、効果が映像に反映され数値が変更できます。

#### SKDTL: 肌色ディテール OFF/ON スイッチ

HDTV 映像出力の肌色部ディテール抑制を有効にします。

選択範囲:OFF、ON

#### SKLVL: 肌色ディテールレベル

肌色ディテールをかける部分の彩度を設定しま す

選択範囲:LOW、MID、HIGH

#### ZEB: 肌色領域ゼブラ

PM 出力の Y 信号に肌色としてコアリングをかける領域に、ゼブラを付けるか付けないかを設定します。

選択範囲: OFF、ON

#### PHAS: 肌色領域位相

肌色として認識する領域を、色のベクトル表示 上 Q 軸方向に  $93\sim153$  の範囲で移動させま す

調整範囲:93~153

#### WIDTH: 肌色領域幅

肌色として認識する領域を、色のベクトル表示 上 1軸方向に 1 ~ 20 の範囲で広げます。

調整範囲: 1~20

CRSP: 肌色ディテールクリスプ

肌色領域のディテール成分から微少のノイズ成 分を除きます。

調整範囲:0~15

#### HD 肌色ディテール (AK-HC3500)

HDTV 映像出力で肌色の部分のディテール強調にコアリングをかけて肌色のディテール強調を緩和します。

HDTV 肌色ディテール OFF/ON スイッチが ON 状態のときに、効果が映像に反映され数値が変更できます。

SKDTL: 肌色ディテール OFF/ON スイッチ

HDTV 映像出力の肌色部ディテール抑制を有効にします。

選択範囲:OFF、ON

MEM:メモリのA、B 切換

肌色ディテールの設定値を保存するメモリを切り換えます。

選択範囲:A、B

CURSOR: カーソルの OFF/ON 切換

肌色ディテールの効果対象とする彩度と色相情報を取得する位置カーソルです。

選択範囲: OFF、ON

POSH:水平方向のカーソルポジション

調整節用:1~1920

POSV: 垂直方向のカーソルポジション

調整節用: 1~540

SKIN-GET(EXE): Skin Get の実行

カーソル位置から自動で彩度と色相情報を取得します。

SKIN-GET(CANCEL): Skin Get のキャンセル カーソル位置から取得した彩度と色相を破棄し ます。

CRISP(SKIN-A):メモリ A の肌色ディテールクリスプ

肌色領域のディテール成分から微少のノイズ成分を除きます。

調整範囲:-63~+63

PHAS (SKIN-A): メモリ A の肌色領域位相

肌色領域の色相をベクトル表示 0 ~ 359 の範囲で変更できます。

調整範囲:0~359

#### WIDTH (SKIN-A):メモリ A の肌色領域幅

肌色領域の幅を 0 ~ 255 の範囲で広げます。

調整範囲:0~255

### SATU (SKIN-A): メモリ A の肌色領域彩度

肌色領域の彩度を 0 ~ 255 の範囲で変更できます。

調整範囲:0~255

#### CRISP(SKIN-B):メモリBの肌色ディテールクリスプ

肌色領域のディテール成分から微少のノイズ成分を除きます。

調整節用:-63~+63

#### PHAS (SKIN-B): メモリ B の肌色領域位相

肌色領域の色相をベクトル表示  $0 \sim 359$  の範囲で変更できます。

調整範囲:0~359

#### WIDTH (SKIN-B): メモリ B の肌色領域幅

肌色領域の幅を0~255の範囲で広げます。

調整範囲:0~255

#### SATU (SKIN-B): メモリ B の肌色領域彩度

肌色領域の彩度を  $0\sim255$  の範囲で変更できます。

調整範囲:0~255

#### ZEBRA: 肌色領域ゼブラ

PM 出力の Y 信号に肌色ディテール効果を付ける領域を視認できるよう、ゼブラを付けるか付けないかを設定します。

選択節用: OFF、A、B、A+B

#### EFFECT: 肌色ディテール効果のメモリ切換

肌色ディテール効果をつけるメモリを切り換え ます。

選択範囲:A、B、A+B

#### SD ディテール

SDTV 映像出力の輪郭の強調(硬軟)量を変更する場合に選択するスイッチです。

ディテール OFF スイッチが点灯していると、効果が映像に反映されず数値も変わりません。

SDTV 映像出力は HDTV 映像出力から作られるので、SD ディテールコントロールの調整は HDTV 映像出力に反映されません。

SD ディテールコントロールの調整は、HD ディテールコントロールの調整とは独立しています。

TOTAL	ΗD	ΤL	CRSP
2 2		2 2	1 0
PEAK1	Р	E A K 2	
1.89M	1	.89M	
LDP	DΑ	RK	
0 %		0	
+ C L P	- C	L P	KNEE
0		0	0
CORNER		S 0	URCE
0		G +	R
CRM	CR	SP	CRED
0		0	0
SKDTL	SK	LVL	ZEB
0 F F	ΜI	D	0 F F
		D. T. I.I.	CDCD
PHAS	ΜI	υΙΗ	CKSP
P H A S 0	W 1	 О	0

TOTAL: ディテールレベル

水平、垂直ディテールレベルの調整をします。

調整範囲:0~63

HDTL:水平ディテールレベル

水平ディテール量を調整します。

調整節用:0~63

CRSP: クリスプ

ディテール成分から除かれる微少ノイズ成分の

最大振幅を設定します。

調整範囲:0~1023

PEAK1: ピーク周波数 1

2つある輪郭補正帯域(ブースト周波数あるいはピーク周波数)のうちの 1 つを選択します。

輪郭の太さが変更されます。

選択範囲:1.89M、2.18M、2.56M、3.17M、

4.00M、5.28M、6.75M

PEAK2:ピーク周波数 2

2つある輪郭補正帯域(ブースト周波数あるいはピーク周波数)のうちの1つを選択します。

輪郭の太さが変更されます。

選択範囲: OFF、1.89M、2.18M、2.56M、 3.17M、4.00M、5.28M、6.75M

LDP:レベルディペンデント

暗部のディテールを落とす機能で、そのレベル

を調整します。

調整範囲:0%~30%

DARK: ダークディテール

暗部にかかるディテールを強調する機能です。

調整範囲:0~5

+CLP: ディテールエッジクリップ (オーバーシュート)

ディテールエッジ成分のオーバーシュート部分

の長さを制限します。

調整範囲:0~63

-CLP: ディテールエッジクリップ (アンダーシュート)

ディテールエッジ成分のアンダーシュート部分

の長さを制限します。

調整範囲:0~63

KNEE: ディテールニー

ディテール成分のオーバーシュート部分にニー

をかけて抑圧します。

調整範囲:0~63

CORNER: コーナーディテール

画面周辺部のディテールを強調します。

調整範囲:0~31

SOURCE: ディテールソース

ディテール成分を作る源信号を選択します。

選択範囲: G+R、G+B、2G+B+R、3G+R、

G

CRM: クロマディテール

被写体の高彩度部の輪郭を強調できます。

調整節用:0~63

CRSP: クロマディテール クリスプ

設定レベル以下の微少ノイズ成分にクロマディ

テールがつかないようにします。

調整範囲:0~63

CRED: クロマディテール リダクション

クロマディテール成分を抑圧します。

調整範囲:0~63

#### SD 肌色ディテール

SDTV 映像出力で肌色の部分のディテール強調にコアリングをかけて肌色のディテール強調を緩和します。SDTV 肌色ディテール OFF/ON スイッチがON 状態のときに、効果が映像に反映され数値が変更できます。

#### SKDTL: 肌色ディテール OFF/ON スイッチ

SDTV 映像出力の肌色部ディテール抑制を有効にします。

選択範囲: OFF、ON

#### SKLVL: 肌色ディテールレベル

肌色ディテールをかける部分の彩度を設定します。

選択範囲:LOW、MID、HIGH

#### ZEB: 肌色領域ゼブラ

PM 出力の Y 信号に肌色としてコアリングをかける領域にゼブラを付けるか付けないかを設定します。

選択範囲:OFF、ON

### PHAS: 肌色領域位相

肌色として認識する領域を、色のベクトル表示 上 Q 軸方向に  $93\sim153$  の範囲で移動させます。

調整範囲:93~153

#### WIDTH: 肌色領域幅

肌色として認識する領域を、色のベクトル表示 上 1軸方向に 1 ~ 20 の範囲で広げます。

調整範囲:1~20

#### CRSP: 肌色ディテールクリスプ

肌色領域のディテール成分から微少のノイズ成 分を除きます。

調整範囲:0~7

## FUNC コントロールスイッチ [SHIFT + DTL → FUNC]

カメラ、および周辺機器の各種設定を行います。

#### ・従来カメラの場合

ALC	SPED	PEAK
5 0	1 5	6 0
WNDW	RANGE (	ALC)
1	NORM	
SW	LEVEL(	EXT)
NORM	0	
MODE	SPEED(	FAN)
ON	NORM	
2 D - M	2 D - E	COMB
0 F F	0 F F	HIGH
SETUP	(	ASU)
OUT F	ULL	

FSE	 L	M	 Р Е	D	( A	SU)
FCT						
						SU)
REF						
BRI	GΗ	Т	СО	ΝT		
	7			5		
BUZ	Z	C A	M N	ο.		
0 F F			15			
DTL	В	LA	СК	( P	ΑI	NT)
H D	F	LA	RΕ			
A V	. S	A W				
0 F F	( H	0 L	D)			
GAM	МА		FL	A R	Ε	
ON			0 N			
CIN	E -	SW		ΤL	Υ -	$G\;R\;D$
< S D	CA	R D	>			
< L E	N S	- 0	PΕ	>		
< L E	N S	- E	DΙ	T >		

#### ・AK-HC3500 カメラの場合

	,		- 201		
ΑI	L C	S P	E D	PEAK	
į	5 0		1 5	6 0	)
WNI	D W	RΑ	NGE	(ALC)	
Lor	n g F	ΝO	RM		
SW		LΕ	VEL	(EXT)	
NOI	R M		0		
МОГ	DΕ	SΡ	EED	(FAN)	
ΟN		ΝO	RM		
2 D	- M	2 D	- E	СОМВ	}
0 F I	F	0 F	F	HIGH	l
				(ASU)	
0 U <sup>-</sup>	ΓЕ	ULL			
FSI	ΕL	ΜP	ΕD	(ASU)	
F C	ΓRΥ	5	.0%		
FII	LTE	R		(ASU)	
REI	F				
B R	IGH	T C	ONT		
	7		5		
BUZ	ΖZ	САМ	No.		
0 F I	F	1	5		

DTL BLACK(PAINT) HD FLARE A V.SAW MOD-CLR GAMMA FLARE 0 NCINE-SW TLY-GRD 0 F F 0 F F < SDCARD> <LENS-OPE> MENU <LENS-EDIT>  $M \in N \cup$ 

#### ALC:オートアイリスレベル

レンズアイリスのオートアイリスレベルを調整

調整範囲:0~100

#### SPED: オートアイリススピード

オートアイリスのフィードバックスピードを設 定します。

調整節用: 1~25

#### PEAK: ピーク・アベレージ設定

オートアイリス映像検知の平均値・ピーク値割 合を設定します。

調整範囲:0~100

#### WNDW (ALC): オートアイリスウィンドウ

オートアイリスの映像検知領域窓を設定しま す。

調整節用 (AK-HC3500以外): 1~5

選択範囲(AK-HC3500):

LongF、LongW、LongC、 LongB、SmalF、SmalW、 SmalC、SmalB



## RANGE (ALC): オートアイリス時の IRIS つま み補正幅の設定

オートアイリス時 IRIS つまみでアイリスレベ ルを補正するときの補正幅を設定します。

選択範囲: NORM、3/4、2/4、1/4

## SW (EXT): レンズエクステンダー時のオート アイリス補正スイッチ

レンズエクステンダーを入れたときに、自動的 に2 絞り開放になるレンズを使用する場合、オ ートアイリス時のレベル補正スイッチを ON に します。

選択範囲: NORM、ON

### LEVEL (EXT): SW (EXT) ON 時のオートア イリスレベル補正

SW (EXT) が ON の時のオートアイリスレベ ル補正量を調整します。

調整節用: -40~+40

#### MODE (FAN): ファン電源スイッチ

カメラヘッドのファン電源を OFF/ON/AUTO に切り換えます。AUTO に設定すると、内部 温度に従ってファンスピードを自動的に変更し ます。

選択範囲: OFF、ON、AUTO

#### SPEED (FAN): ファンスピード

カメラヘッドのファンスピードを設定します。

選択範囲:LOW、NORM

※ FAN MODE AUTO 時 "---"

※大型カメラ時"---"

#### 2D-M: コンポーネント2次元ローパスフィルター

SDTV コンポーネント出力に、2次元ローパス フィルターをかけるか、かけないかを設定しま ਰੇ

選択範囲:OFF、ON

#### 2D-E: コンポジット2次元ローパスフィルター

SDTV コンポジット出力に、2次元ローパスフ ィルターをかけるか、かけないかを設定します。

選択範囲: OFF、ON

#### COMB: コムフィルターモード

コムフィルターのモードを設定します。

選択範囲:LOW、MID、HIGH

#### SETUP (ASU): オートセットアップモード設定

オートセットアップモード設定を選択します。

詳細は8ページを参照してください。

選択範囲: OUT FULL、OUT EASY

#### FSEL (ASU): ファイル選択

オートセットアップを起動したときに参照する ファイルを選択します。

選択範囲: FCTRY、USR1、USR2、USR3

#### MPED (ASU): オートセットアップ MPED 収束値

オートセットアップを起動したときに、マスターペデスタルを収束させる位置を設定します。

調整範囲: 0.0 %~ 7.5 %

#### FILTER (ASU): オートセットアップフィルター設定

オートセットアップ起動時に NC/CC フィルターの動作を設定します。

REF : リファレンスファイルに設定してあ

るフィルターで起動します。

CRRNT: 起動前のフィルター位置でオートセ

ットアップが起動します。

選択範囲: REF、CRRNT

#### BRIGHT:ドットマトリクス表示輝度設定

ドットマトリクス表示の輝度を設定します。

調整範囲:0~7

#### CONT: コントラスト設定

液晶表示器のコントラストを設定します。

調整範囲:0~5

#### BUZZ:ブザー設定

ブザー音を ON/OFF 設定します。ON に設定すると、CALL ボタンが押された場合や各ボタンを押した場合にブザーが鳴ります。

選択範囲: OFF、ON

#### CAMNo.: カメラ番号設定

接続されているカメラ番号を設定します。

調整範囲:1~15

#### DTL: DTL 設定

DTL ボリュームと CONTROL の DTL ボタン、MODE のディテール OFF スイッチを HD または SD のどちらとして使用するかを設定します。

選択範囲:HD、SD

#### BLACK (PAINT): FLARE ボリューム機能割当

FLARE ボリュームを FLARE または PED の どちらとして使用するかをを設定します。

選択範囲:FLARE、PED

#### A V.SAW:垂直のこぎり波の自動補正設定

FIT 型 200 万画素 CCD を持つカメラの垂直のこぎり波の自動補正設定をします。

選択範囲(将来): OFF、ON

選択範囲(AK-HC931/AK-HC3500): "---"

選択範囲(AK-HC930/AK-HC980):

CLEAR, OFF(HOLD), ON

#### MOD-CLR: A V.SAW のモード設定

A V.SAW の設定を変更します。将来用メニューで、従来力メラでは非表示です。

選択範囲(将来):CLEAR、HOLD 選択範囲(AK-HC3500):"---"

#### GAMMA: ガンマ OFF スイッチ

ガンマ補正(テレビの映像信号入力と発光レベルの特性に合わせた逆の特性を映像信号の信号レベルに与える)機能を無効にします。

選択範囲: OFF、ON

#### FLARE: フレア OFF スイッチ

フレア補正(光量に比例してペデスタルが上が るのを抑制する)機能を無効にします。

選択範囲: OFF、ON

#### CINE-SW: シネマガンマモード設定

ON にすると、シネマガンマモードになります。

選択範囲:OFF、ON

#### TLY-GRD: タリーガード設定

ON 設定では、ASU、AWB、ABB の自動系動作が、タリー ON 中にはガードされ無効になります。

選択範囲:OFF、ON

#### <SDCARD>: 未使用

## <LENS-OPE>: レンズファイルオペレーション設定

レンズファイルオペレーションサブメニューに 遷移します。

<LENS-OPE>メニューでロータリーエンコーダーを右に回すと、LENS FILE OPERATIONサブメニューが開きます。詳細は、P.30「LENS FILE OPERATIONサブメニュー」を参照してください。

### <LENS-EDIT>: レンズファイルエディット設定

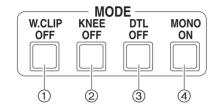
レンズファイルエディットサブメニューに遷移 します。

<LENS-EDIT> メニューでロータリーエンコーダーを右に回すと、LENS EDIT サブメニューが開きます。詳細は、P.33「LENS EDIT サブメニュー」を参照してください。

#### **9** MODE ON/OFF スイッチ [MODE]

カメラ動作モードの設定スイッチです。点灯している スイッチが設定されています。

(LED 点灯で ON する機能と OFF する機能があります のでご注意ください。)



# ① ホワイトクリップ OFF スイッチ [W.CLIP OFF] (P.12)

映像信号出力がクリップ(飽和)される機能(ホワイトクリップ)を無効にします。

**点灯**: ホワイトクリップ機能無効 (ホワイトクリップ OFF) **消灯**: ホワイトクリップ機能有効 (ホワイトクリップ ON)

#### ② ニー OFF スイッチ [KNEE OFF] (P.12)

映像信号のあるレベル (ニーポイント) を超えた 部分については減衰をかけて飽和しにくくする機能 (ニー機能) を無効にします。

点灯:二一機能無効(二一 OFF)

消灯:二一機能有効

#### ③ ディテール OFF スイッチ [DTL OFF] (P.16)

映像出力の輪郭の強調 (硬軟) 機能 (ディテールエンハンサー) を無効にします。

FUNC メニューの DTL での設定により、HDTV、SDTV どちらに対する効果か切り換わります。

点灯:輪郭の強調機能無効

(ディテールエンハンサー OFF)

消灯:輪郭の強調機能有効

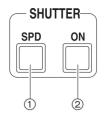
(ディテールエンハンサー ON)

#### ④ モノクロ ON スイッチ [MONO ON]

HDTV、SDTV 映像出力の Pb、Pr を OFF に し、 モノクロ映像にします。

**点灯**: モノクロ映像 **消灯**: カラー映像

#### **O**SHUTTER



#### ① 電子シャッタースピード設定スイッチ [SPD]

電子シャッターのモード設定とシャッタースピード を設定します。液晶パネルにシャッタースピードと モードが表示されます。

SHUT	SYNC	MODE
100	0 F F	SHUTT

#### SHUT:シャッター・V.RES 表示器

電子シャッターモード(SHUTT)あるいは垂 直高解像度モード(V.RES)における設定値を 数値で表示します。

電子シャッターモードではシャッター値の逆数 を表示し、垂直高解像度モードでは解像度ステップを表示します。

垂直高解像度モードにおいては 1.1 の方が垂 直解像度は良くなりますが、映像レベルは低く なります。

各モードと表示される数値の関連は下表の通り です。

使用カメラ	MODE	SHUTTER	SYNCHRO	可変範囲
AK-HC930	SHUTT	OFF	OFF	100、125、
AK-HC980				250、500、
				1000、2000
			ON	30.3 ~ 99.8
		ON	OFF	100、125、
				250、500、
				1000、2000
			ON	30.3 ~ 99.8
	V.RES	OFF	OFF	1.1 ~ 1.9
			ON	1.1 ~ 1.9
		ON	OFF	1.1 ~ 1.9
			ON	1.1 ~ 1.9
AK-HC931	SHUTT	OFF	OFF	100、125、
				250、500、
				1000、2000
			ON	61.3 ~ 133
		ON	OFF	100、125、
				250、500、
				1000、2000
			ON	61.3 ~ 133
AK-HC3500	SHUTT	OFF	OFF	100、120、
				125、250、
				500、1000、
				1500、2000
			ON	61.7~6130
		ON	OFF	100、120、
				125、250、
				500、1000、
			ON	1500、2000
			ON	61.7~6130

● 表中の 部分については、数値のみの表示で動作はしませんのでご注意ください。

#### SYNC: シンクロスイッチ

電子シャッターモードが ON のときに、連続可変シャッターを選択するスイッチです。

選択範囲:OFF、ON

#### MODE: SHUTT/V.RES 切換設定

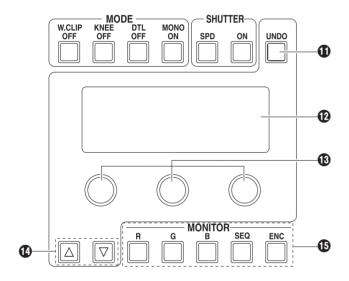
SHUTT/V.RES の切換を行います。 AK-HC930、AK-HC980 : 有効 AK-HC931、AK-HC3500: 無効

("SHUTT"固定)

選択範囲:SHUTT、V.RES

#### ② シャッタースイッチ [ON]

電子シャッターモードの ON/OFF スイッチで、ON 時に点灯します。



#### ①UNDO スイッチ [UNDO]

液晶表示器で制御した値を、制御前の状態に戻します。 点灯時に有効です。

#### **ゆ**液晶表示器

コントロール項目選択スイッチ(P.9:ペデスタルコントロールスイッチから P.21: FUNC コントロールスイッチまで)を選択した時に調整項目と調整値を表示する表示器です。

## ❸調整用ロータリーエンコーダー

液晶表示器(**②**) に表示される調整項目のデータを、 すぐ下にある調整用ロータリーエンコーダーで変更で きます。

#### 4 上下シフトスイッチ [▲、▼]

コントロール項目選択スイッチ(**3**) で選択した機能のメニューを、上下にスクロールするときに使用します。点灯時に有効です。

#### **6** MONITOR



#### ● モニター選択スイッチ [R、G、B、SEQ、ENC]

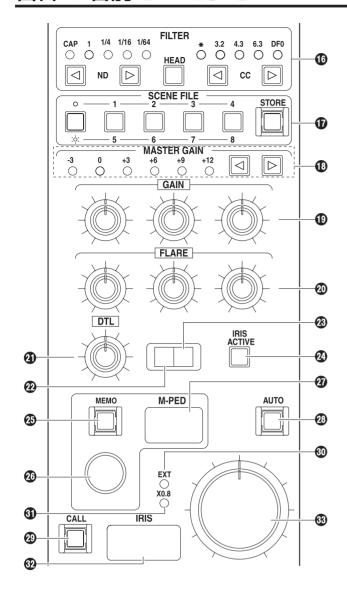
波形モニター(WFM)とピクチャーモニター(PM) の表示切換スイッチです。

SYSTEM 画面の MLINK 設定を行うことで出力モードを変更できます。

MLINK を ON に設定すると、MSU にて BLACK SHADING、WHITE SHADING 調整を実行する場合、シェーディング R、G、B スイッチに連動してモニター表示も一時的に切り換わります。

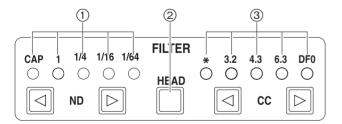
モニター選択	HD	TV	SD	TV
スイッチ	SDI4/PM	P-M	WFM	P-M
R	R	R	R	R
G	G	G	G	G
В	В	В	В	В
SEQ	RGB	Υ	RGB	Υ
ENC	RGB	Υ	VBS	VBS

R/B/G スイッチは、同時選択が可能です。 WFM 表示の RGB 出力はパレード表示です。



#### **⑩**フィルター選択スイッチ [FILTER]

光学フィルターの切り換えを行います。



#### ① ND フィルタースイッチ [ND 1、2、3、4、5]

ND フィルター選択スイッチです。HEAD スイッチ 消灯時、フィルターの切換ができます。HEAD スイッチが点灯時は、ND フィルターの位置表示のみ行います。

ND1: CAP ND2: 素通し(緑発光)

**ND3**: 1/4 **ND4**: 1/16

ND5: 1/64

#### ② HEAD スイッチ [HEAD]

フィルター制御をカメラヘッド側にするスイッチです。

スタジオカメラまたはハンディカメラ後部の操作面 にある LOCAL スイッチを押して点灯させた場合も BOP と MSU の HEAD スイッチは点灯します。

点灯:カメラヘッド側のフィルター制御有効 消灯:MSU、ROP側のフィルター制御有効

#### ③ CC フィルタースイッチ [CC A、B、C、D、E]

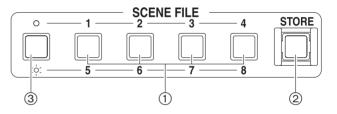
CC フィルター選択スイッチです。HEAD スイッチ 消灯時、フィルターの切換ができます。HEAD スイッチ点灯時は、CC フィルターの位置表示のみ行います。

**CCA**: クロス **CCB**: 3200K (緑発光)

CCC: 4300K CCD: 6300K

CCE: DFO

### **⑰**シーンファイルスイッチ [SCENE FILE]



#### ① シーンファイル選択スイッチ [1~4、5~8]

データをあらかじめ8つまで保存でき、必要に応じて呼び出すことができるファイル選択スイッチです。

#### シーンファイルデータの呼び出しかた

- 1. 呼び出したいシーンファイルに対応する番号 1 ~8 のシーンファイルスイッチを押し、そのスイッチを点灯させます。
- 2. シーンファイルが読み出されます。シーンファイルで読み出されたデータは、カレントファイルに入力後、出力されます。
- 3. シーンファイルが読み出されると、それまでカレントファイルに残っていたデータは一時退避されます。呼び出しが終わってもシーンファイルスイッチは点灯したままです。

シーンファイルの呼び出しを止める場合は、点灯しているシーンファイルスイッチを押して消灯します。 シーンファイル呼び出し前に一時退避されていた設定情報がカレントファイルに復帰し、設定状態もシーンファイル呼び出し前に戻ります。

点灯しているシーンファイルスイッチ以外のシーンファイルスイッチを押して点灯させると、点灯させたファイル番号のシーンファイルが新たに呼び出されます。

#### ② シーンファイル登録スイッチ [STORE]

このスイッチを押してシーンファイルとして保存します。

### カレントファイルをシーンファイルとして保存のし かた

- 1. STORE スイッチを押すと、STORE スイッチが 点灯します。
- 2. 保存したいシーンファイル番号のスイッチを押して、ファイル番号のスイッチを点灯させると、カレントファイルの保存を開始します。保存が完了すると STORE スイッチは消灯します。

## ③ シーンファイル 1 ~ 4、5~8 切換スイッチ

シーンファイル  $1\sim4$ 、 $5\sim8$  を切り換えるスイッチです。

#### ● ゲイン切換スイッチ [MASTER GAIN]

#### 映像入力感度の切換スイッチです。

■、 ▶ でゲインの切り換えを行います。

-3 dB:入力感度、-3 dB增感

OdB:入力感度、OdB(標準設定)

+3 dB:入力感度、3 dB增感 +6 dB:入力感度、6 dB增感 +9 dB:入力感度、9 dB增感 +12 dB:入力感度、12 dB增感

#### ⊕R/G/B ゲインボリューム [GAIN]

ホワイトバランスの赤(R)、緑(G)、青(B)の調整 用ボリュームです。

オートホワイトバランスは動作可能であり、R、G、B ゲインボリュームを回すと、液晶表示のゲインコントロール値が変化します。

#### **②**R/G/B フレアボリューム [FLARE]

フレア補正の赤(R)、緑(G)、青(B)の調整用ボリュームです。

オートブラックバランスは動作可能であり、R、G、B フレアボリュームを回すと、液晶表示のフレアコント ロール値が変化します。

#### ②DTL ボリューム [DTL]

ディテールコントロール設定値(ROPの液晶表示で調整する TOTAL、H-DTL 調整値)の加減調整(ペインティング)用ボリュームです。

FUNC メニューの DTL での設定により、DTL ボリュームの効く対象は、HDTV または SDTV 映像出力になります。

#### **20**レッドタリー表示器

CCU のコミュニケーションコネクターにレッドタリー 入力があると点灯します。

### 29 グリーンタリー表示器

CCU のコミュニケーションコネクターにグリーンタリー入力があると点灯します。

#### ②アイリスアクティブスイッチ [IRIS ACTIVE]

アイリスの制御権をとるスイッチです。AUTO IRIS、IRIS COARSE、MEMO、RECALL も本アイリスアクティブスイッチ点灯時のみ有効です。

#### ②アイリスメモスイッチ [MEMO]

長押しで現状アイリス情報をメモリーします。 1回押しで読み出します。

#### ②マスターペデスタルボリューム

マスターペデスタルのレベル調整器です。 右回しでマスターペデスタルが上がります。 マスターペデスタルと R、G、B ペデスタル調整は独立 しており、マスターペデスタルを回しても R、G、B ペ デスタルの調整値は変わりません。

#### **②**マスターペデスタルレベル表示器 [M-PED]

マスターペデスタルのレベル表示器です。

可変範囲:-64~63(従来カメラ) -99~99(AK-HC3500カメラ)

#### ②オートアイリススイッチ [AUTO]

オートアイリス機能を有効にします。

**点灯**:オートアイリスモードが有効

消灯:アイリスボリュームによるレンズアイリス制

御が有効

#### ②コールスイッチ [CALL]

カメラ側を呼び出す場合に押します。押している間は、カメラ側のコールスイッチが点灯します。

また、カメラ側でコールスイッチを押した場合、スイッチが点灯しブザーが鳴ります。(23ページにてブザー設定が ON の場合)

**点灯**:カメラ側のコールスイッチが押されていることを示します。

**消灯**:カメラ側のコールスイッチが押されていない ことを示します。

#### リファレンスファイルの操作

工場出荷時のカメラデータ基本設定の呼び出し、ユーザーの基本設定の登録・呼び出しが可能です。

#### ファクトリーファイル:

工場でのカメラ設定を記憶したファイルです。

#### ユーザーファイル:

ユーザーが登録可能なリファレンスファイルです。

#### リファレンスファイルの呼び出しかた

#### ① ファクトリーファイル

CALL を押しながらシーンファイル SW4 を押します。シーンファイル SW4 の LED が消えると呼び出し完了です。

#### ② ユーザーファイル 1~3

CALL を押しながらシーンファイル SW1  $\sim$  3 を押します。シーンファイル SW1  $\sim$  3 の LED が消えると呼び出し完了です。

#### リファレンスファイルの登録のしかた

#### ① ファクトリーファイル

登録したい状態にカメラを調整、設定します。シーンファイル STORE の SW を押すと、LED が赤色に点灯します。その状態で CALL を押しながらシフトとシーンファイル SW の 4 を同時に押すと、STORE の SW が消灯し登録完了です。ファクトリーファイルは工場で設定するファイルです。登録操作はサービス部門で行いますので、上記操作を行わないでください。

#### ② ユーザーファイル 1~3

登録したい状態にカメラを調整・設定します。シーンファイル STORE の SW を押すと、LED が赤色に点灯します。その状態で CALL を押しながらシーンファイル SW1 ~3を押すと、STOREの SW が消灯し登録完了です。

#### ⑩ レンズエクステンダー表示 [LENS EXT]

レンズエクステンダーが 1 倍以外の設定にあることを警告します。

**点灯**: レンズエクステンダーが 1 倍以外の設定です。 **消灯**: レンズエクステンダーを使用していないか、 機能が無効です。

#### **3** シュリンカー表示器 [×0.8]

レンズのシュリンカーが入っているときに点灯する表示器です。

#### のアイリス F 値表示 [IRIS]

レンズF値の数値表示です。

#### ® アイリスボリューム

レンズのアイリスのレベル調整器です。

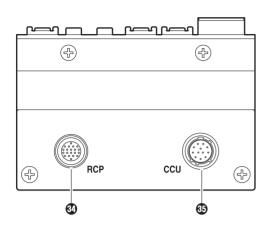
#### オートアイリスでない場合:

アイリスのマニュアル(手動)調整ができます。

#### オートアイリスの場合:

オートアイリスレベルを調整します。

## ■リモートオペレーションパネルコネクター面



### 

リモートコントロールパネル (RCP) 接続用コネクターです。

RCP コネクター (ヒロセ製: HR25-9R-20SA)

ピン番号	機能	信号の流れ
1	GND(D)	
2	SCLK	ROP → RCP
3	TALLY G	ROP → RCP
4	GND (A)	
5	RCP R PED	RCP → ROP
6	RCP R GAIN	RCP → ROP
7	RCP IRIS	RCP → ROP
8	TALLY R	ROP → RCP
9	SW DATA	RCP → ROP
10	SW LOAD	ROP → RCP
11	RCP B PED	RCP → ROP
12	RCP B GAIN	RCP → ROP
13	RCP DTL	RCP → ROP
14	OPTION	RCP → ROP
15	LED DATA	ROP → RCP
16	LED WR	ROP → RCP
17	+12V	
18	RCP M PED	RCP → ROP
19	+5V (A)	
20	+5V (B)	

### ⑤CCU コネクター [CCU]

カメラコントロールユニット(CCU)接続用コネクターです。

CCU コネクター (ヒロセ製: HR10A-10R-10P)

ピン番号	機能	極性	信号の流れ
1	CAM DATA(H)	+	CAM → ROP
2	CAM DATA(C)	_	CAM → ROP
3	CAM CONT(H)	+	ROP → CAM
4	CAM CONT(C)	_	ROP → CAM
5	CAM No.A		
6	CAM No.B		
7	CAM No.C		
8	CAM No.D		
9	+12V		
10	GND		

## LENS FILE OPERATION サブメニュー

## LENS FILE OPERATION サブメニューの起動

FUNC メニューの <LENS-OPE> メニューでロータリーエンコーダーを右に回すと LENS FILE OPERATION サブメニューが開きます。 LENS FILE OPERATION サブメニューに入った際の MODE 項目の表示初期値は LOAD です。

LENS FILE OPERATION サブメニューでは、カメラにてカレント領域の LENS ファイルをカメラ内のメモリ領域に保存したり(STORE)、カメラ内のメモリ領域に保存してある LENS ファイルをカレント領域に読み出したり(LOAD)することができます。

LENS FILE OPERATION サブメニューの構成は以下のとおりです。

#### ● LENS FILE OPERATION サブメニューの構成

#### < MODE 項目で LOAD 選択時>

	MODE		MAIN
1 階層	LOAD		YES?
	STORE		
2 階層	FILE-SEL		EXE
	LENS-OFF, FileName		YES?
3 階層		YES?	NO?
3 階層		>	>
	STATS		
4 階層	LOAD		
4 阳眉	OK		
	NG		

#### < MODE 項目で STORE 選択時>

	MODE		MAIN
1 階層	LOAD		YES?
	STORE		
つ応属	FILE-SEL		
2 階層	File Name		
3 階層	FILENAME	POS	
3 阳眉	File Name		
4 階層			EXE
4 阳眉			YES?
5 階層		YES?	NO?
り陥層		>	>
	STATS		
6 階層	STORE		
	OK		
	NG		
	_		

LENS ファイルは最大 16 個保存でき、それぞれに半角英数字で 8 文字以内の名称をつけることができます。 使用できる文字列は右記のとおりです。

0	D	Q	d	q
1	E	R	е	r
2	F	S	f	S
3	G	Т	g	t
4	Н	U	h	u
5	I	V	i	V
6	J	W	j	W
7	K	Х	k	х
8	L	Y	I	у
9	М	Z	m	Z
Α	N	а	n	_
В	0	b	0	SP
С	Р	С	р	

## LENS FILE OPERATION サブメニュー

## レンズファイルを読み込む

## 1. 「MODE」で「LOAD」を選択(1 階層目)

<画面 5-1 >

MODE MAIN LOAD YES?

·▼:→<画面 5-2>

・MODE:「STORE」選択→<画面 6-1> ・MAIN:「YES?」→メイン画面表示

#### 2. ▼を押す(2階層目)

<画面 5-2 >

FILE-SEL EXE LENS-OFF YES?

### 3. 「FILE-SEL」でファイルナンバーを選択

・FILE-SEL: LENS-OFF ~ファイルナンバー順で表示

#### ●表示例

LENS OFF  $\Leftrightarrow$  <u>LENS-01</u>  $\Leftrightarrow$  <u>LENS-02</u>  $\Leftrightarrow \cdot \cdot \cdot \Leftrightarrow$  <u>LENS-16</u>

「\_\_\_\_」部分は、実際には下記のようなファイル名で表示されます。

ファイル No.	ファイル名 初期値	ファイル No.	ファイル名 初期値
LENS-01	LENS_F01	LENS-11	LENS_F11
LENS-02	LENS_F02	LENS-12	LENS_F12
LENS-03	LENS_F03	LENS-13	LENS_F13
LENS-04	LENS_F04	LENS-14	LENS_F14
LENS-05	LENS_F05	LENS-15	LENS_F15
LENS-06	LENS_F06	LENS-16	LENS_F16
LENS-07	LENS_F07		
LENS-08	LENS_F08		
LENS-09	LENS_F09		
LENS-10	LENS_F10		

#### 4. 「EXE」で「YES?」

· YES?: -->→<画面 5-3>

・▲:→<画面5-1>

### 5. 「YES?」で「-->」(3 階層目)

<画面 5-3 >

YES? NO? --> -->

· YES?:-->→<画面 5-4>

·NO?:-->→<画面 5-2>

・▲:→<画面 5-2>

#### 6. 読み込み開始

<画面 5-4 >



・STATS:「LOAD」表示中は読み込み中 「OK」表示で正常に読み込みが終了 「NG」表示で異常終了

## LENS FILE OPERATION サブメニュー

## レンズファイルを保存する

1. 「MODE」で「STORE」を選択(1 階層目)

<画面 6-1 >

MODE MAIN YES?

·▼:→ <画面 6-2 >

・MODE: 「LOAD」選択→<画面 5-1> ・MAIN: 「YES?」→メイン画面表示

2. ▼を押す(2階層目)

<画面 6-2 >

FILE-SEL LENS\_F01

- 3.「FILE-SEL」でファイル名を選択
  - ·FILE-SEL:ファイルナンバー順で表示
  - · ▲:→<画面 6-1>
  - · ▼: →<画面 6-3 >
- 4. ▼を押す (3 階層目)

<画面 6-3 >

FILENAME POS File Name

- 5. 「FILENAME」で表示されているファイル名をアルファベットで変更
  - 「POS」で変更したい文字を選択
  - ・▲:→<画面6-2>
  - · ▼: →<画面 6-4>
- 6. 「EXE」で「YES?」(4 階層目)

<画面 6-4 >

EXE YES?

·YES?:-->→<画面 6-5>

· ▲: →<画面 6-3 >

7. 「YES?」で「-->」(5 階層目)

<画面 6-5 >



· YES?: -->→<画面 6-6>

·NO?:-->→<画面 6-3>

· ▲: →<画面 6-3 >

8. 保存開始

<画面 6-6 >

STATS
STORE

・STATS: 「STORE」表示中は保存中 「OK」表示で正常に保存が終了 「NG」表示で異常終了

## LENS EDIT サブメニュー

## LENS EDIT サブメニューの起動

FUNC メニューの < LENS-EDIT> メニューでロータリーエンコーダーを右に回すと LENS EDIT サブメニューが開きます。 LENS EDIT サブメニューでは、カレント領域に LOAD されているレンズファイルの調整ができます。

STORE すると、調整値をカメラ内の LENS ファイルへ上書き保存することもできます。ただし、LENS OFF の場合は、各種パラメーターを変更しても 0 のまま変更できません。また、STORE しても保存できません。

LENS EDIT サブメニューの構成は以下のとおりです。

#### ● LENS EDIT サブメニューの構成

1 71%	No	FL-NAME	MAIN
1 階層	FILE No.	File Name	YES?
2 階層	STORE		CANCEL
2 酒眉	YES?		YES?
3 階層	R-H.SAW		R-H.PARA
	-100~+100		-100~+100
4 階層	R-V.SAW		R-V.PARA
4 阳眉	-100~+100		-100~+100
5 階層	G-H.SAW		G-H.PARA
	-100~+100		-100~+100
6 階層	G-V.SAW		G-V.PARA
	-100 ~ +100		-100~+100
7階層	B-H.SAW		B-H.PARA
/ 阳眉	-100~+100		-100~+100
8 階層	B-V.SAW		B-V.PARA
0 泊眉	-100 ~ +100		-100~+100
9 階層	RGAN	GGAN	BGAN
り泊眉	-100~+100	-100~+100	-100~+100
10 階層	RFLR	GFLR	BFLR
	-100~+100	-100~+100	-100~+100

## LENS EDIT サブメニュー

## レンズファイルの編集

1. 「No」でファイルナンバーを選択(1階層目)

<画面 7-1 >

No FL-NAME MAIN 01 FileName YES?

· ▼:→<画面 7-2>

· MAIN: 「YES?」→メイン画面表示

2. ▼を押す(2階層目)

<画面 7-2 >

STORE CANCEL YES?

3. 「STORE」で「YES?」または、「CANCEL」で「YES?」

「STORE」を選択すると、3階層目以降で調整した各種パラメーターをカレントとカメラ内のレンズファイルへ反映できます。

ただし、カレントが「LENS OFF」の場合、各種パラメーターを変更しても「O」のまま変更できません。

また、「STORE」しても保存できません。

「CANCEL」を選択すると、3 階層目以降で調整した各種パラメーターを破棄し、元のレンズファイルがカレントに再読み込みされます。

・▲:→<画面 7-1>・▼:→<画面 7-3>

4. ▼▲を押して、各種設定項目とパラメーターを表示し、ロータリーエンコーダーで調整する。

<画面 7-3 >

R-H.SAW	R-H.PARA 0
0	0

<画面 7-4 >

R-V.SAW 0	R-V.	. PARA
0		0

<画面 7-5 >

G-H.SAW	G-H.PARA 0
0	0

<画面 7-6 >



<画面 7-7 >

B-H.SAW	B-H.PARA 0
0	0

<画面 7-8 >

B-V.SAW	B-V.PARA 0
0	0

<画面 7-9 >

RGAN	GGAN	BGAN
	0	0

<画面 7-10 >

RFLR	GFLR	BFLR
0	0	0

5. <画面 7-2> が表示されるまで▲を押し、 「STORE」で「YES?」または、「CANCEL」で 「YES?」

# 設定保存内容一覧(AK-HC3500 の場合)

スイッチ	名 称	調整値範囲	デフォルト値	設定状態保持対象			
				ON/OFF	SCENE	REF	LENS
MODE ON/OFF スイッチ	W.CLIP OFF	OFF、ON	ON	•	•	•	
	KNEE OFF	OFF、ON	ON	•	•	•	
	DTL OFF	OFF、ON	ON	•	•	•	
	MONO ON	OFF、ON	OFF	•			

メニュー	項目名	調整値範囲	デフォルト値	設定状態保持対象			
				ON/OFF	SCENE	REF	LENS
BLACK SHD R	HSAW	-100~+100	0	•			
	HPAR	-100~+100	0	•			
	VSAW	-100~+100	0	•			
	VPAR	-100~+100	0	•			
BLACK SHD G	HSAW	-100~+100	0	•			
	HPAR	-100~+100	0	•			
	VSAW	-100~+100	0	•			
	VPAR	-100~+100	0	•			
BLACK SHD B	HSAW	-100~+100	0	•			
	HPAR	-100~+100	0	•			
	VSAW	-100~+100	0	•			
	VPAR	-100~+100	0	•			
WHITE SHD R	HSAW	-100~+100	0	•	•	•	
	HPAR	-100~+100	0	•	•	•	
	VSAW	-100~+100	0	•	•	•	
	VPAR	-100~+100	0	•	•	•	
WHITE SHD G	HSAW	-100~+100	0	•	•	•	
	HPAR	-100~+100	0	•	•	•	
	VSAW	-100~+100	0	•	•	•	
	VPAR	-100~+100	0	•	•	•	
WHITE SHD B	HSAW	-100~+100	0	•	•	•	
	HPAR	-100~+100	0	•	•	•	
	VSAW	-100 ~ +100	0	•	•	•	
	VPAR	-100~+100	0	•	•	•	
PED	RPED	-800 ~ +800	0	•	•	•	
	GPED	-800 ~ +800	0	•	•	•	
	BPED	-800 ~ +800	0	•	•	•	
FLARE	RFLR	-100~+100	0	•	•	•	
	GFLR	-100~+100	0	•	•	•	
	BFLR	-100~+100	0	•	•	•	
GAMMA ※ CINE-SW OFF 時	RGAM	-75 ~ +75	0	•	•	•	
	MGAM	0.600 ~ 0.300	0.450	•	•	•	
	BGAM	-75~+75	0	•	•	•	
	PRECORCT	4.0、4.5、5.0	4.5	•	•	•	
	DRS	OFF、ON	OFF	•	•	•	
	DEPTH	1~5	5	•	•	•	

# 設定保存内容一覧(AK-HC3500 の場合)

メニュー	項目名	調整値範囲	デフォルト値	設定状態保持対象			
				ON/OFF	SCENE	REF	LENS
GAMMA ※ CINE-SW ON 時	RGAM	-75 ~ +75	0	•	•	•	
	MGAM	0.600 ~ 0.300	0.450	•	•	•	
	BGAM	-75 ~ +75	0	•	•	•	
	CINE	VREC, FREC	VREC	•	•	•	
	BSTR	0 %~ 30 %	0 %	•	•	•	
	DYN	200 %~ 500 %	200 %	•	•	•	
BLACK GAMMA ※ CINE-SW OFF 時	BLK GAM	OFF, ON	OFF	•	•	•	
	BLKR	-20~+20	0	•	•	•	
	BLKM	-32~+32	0	•	•	•	
	BLKB	-20~+20	0	•	•	•	
BLACK GAMMA ※ CINE-SW ON 時	BLK GAM	OFF, ON	OFF	•	•	•	
	BLKR	-20~+20					
	BLKM	-32~+32					
	BLKB	-20~+20					
GAIN  KNEE/WHITE CLIP	RGAN	-800 ~ +800	0	•	•	•	
	GGAN	-800 ~ +800	0	•	•	•	
	BGAN	-800 ~ +800	0	•	•	•	
	5600K	OFF、ON	OFF	•	•	•	
	RPNT	-20 ~ +20	0	•	•	•	
※ CINE-SW OFF 時	MPNT	110.0 %~ 80.0 %	95.0 %	•	•	•	
	BPNT	-20 ~ +20	0	•	•	•	
	RSLP	-31 ~ +31	0	•	•	•	
	MSLP	0~199	130	•	•	•	
	BSLP	-31 ~ +31	0	•	•	•	
	HI-CLR	OFF, ON	OFF	•	•	•	
	RCLP	+15 %~ -15 %	0 %	•	•	•	
	MCLP	109 %~ 80 %	109 %	•	•	•	
	BCLP	+15 %~ -15 %	0 %	•	•	•	
KNEE/WHITE CLIP	MPNT	90 %~ 30 %	30 %	•	•	•	
※ CINE-SW ON 時	MSLP	150 %~ 600 %	150 %	•	•	•	
	MCLP	109 %~ 80 %	109 %	•	•	-	
MATRIX	MATRIX	OFF, ON	OFF	•	•	-	
MATRIX	R-G A	-31~+31	0			_	
	R-B A	-31~+31	0	•	•	•	
	G-R A	-31~+31	0	-	•	•	
	G-B A	-31 ~ +31	0	•	•		
	B-R A	-31 ~ +31	0	•	•	•	
	B-G A		0	_	-		
		-31~+31	0	•	•	•	
	R-G B	-31 ~ +31	_	•	•	•	
	R-B B	-31~+31	0		•	•	
	G-R B	-31 ~ +31	0	•	•		
	G-B B	-31 ~ +31	0	•		•	
	B-R B	-31 ~ +31	0	•	•	•	
	B-G B	-31 ~ +31	0	•	•	•	
	MEM MTX12 A	OFF、A、B G、G_Cy、Cy、Cy_B、B、 B_Mg、Mg、Mg_R、R、	A G	•	•	•	
		R_Ye、Ye、Ye_G					
	G SATU A	-128~+127	0	•	•	•	
	G PHASE A	-128~+127	0	•	•	•	
	G_Cy SATU A	-128~+127	0	•	•	•	
	G_Cy PHASE A	-128~+127	0	•	•		

<b>y</b> =	百日夕	= 田東/店祭田	ニフェルト値		設定状態	保持対象	
メニュー	項目名	調整値範囲	デフォルト値	ON/OFF	SCENE	REF	LENS
MATRIX	Cy SATU A	-128~+127	0	•	•	•	Ī
	Cy PHASE A	-128~+127	0	•	•	•	
	Cy_B SATU A	-128~+127	0	•	•	•	
	Cy_B PHASE A	-128~+127	0	•	•	•	
	B SATU A	-128~+127	0	•	•	•	
	B PHASE A	-128~+127	0	•	•	•	
	B_Mg SATU A	-128~+127	0	•	•	•	
	B_Mg PHASE A	-128~+127	0	•	•	•	
	Mg SATU A	-128~+127	0	•	•	•	
	Mg PHASE A	-128~+127	0	•	•	•	
	Mg_R SATU A	-128~+127	0	•	•	•	
	Mg_R PHASE A	-128~+127	0	•	•	•	
	R SATU A	-128~+127	0	•	•	•	
	R PHASE A	-128~+127	0	•	•	•	
	R_Ye SATU A	-128~+127	0	•	•	•	1
	R_Ye PHASE A	-128~+127	0	•	•	•	<b>†</b>
	Ye SATU A	-128~+127	0	•	•	•	1
	Ye PHASE A	-128~+127	0	•	•	•	
	Ye_G SATU A	-128~+127	0	•	•	•	
	Ye_G PHASE A	-128~+127	0	•	•	•	
	MTX12B	G. G_Cy. Cy. Cy_B. B. B_Mg. Mg. Mg_R. R. R_Ye. Ye. Ye_G	G				
	G SATU B	-128~+127	0	•	•	•	
	G PHASE B	-128~+127	0	•	•	•	
	G_Cy SATU B	-128~+127	0	•	•	•	
	G_Cy PHASE B	-128~+127	0	•	•	•	
	Cy SATU B	-128~+127	0	•	•	•	
	Cy PHASE B	-128~+127	0	•	•	•	
	Cy_B SATU B	-128~+127	0	•	•	•	
	Cy_B PHASE B	-128~+127	0	•	•	•	
	B SATU B	-128~+127	0	•	•	•	
	B PHASE B	-128~+127	0	•	•	•	
	B_Mg SATU B	-128~+127	0	•	•	•	
	B_Mg PHASE B	-128~+127	0	•	•	•	
	Mg SATU B	-128~+127	0	•	•	•	
	Mg PHASE B	-128~+127	0	•	•	•	
	Mg_R SATU B	-128~+127	0	•	•	•	
	Mg_R PHASE B	-128~+127	0	•	•	•	
	R SATU B	-128~+127	0	•	•	•	
	R PHASE B	-128~+127	0	•	•	•	
	R_Ye SATU B	-128~+127	0	•	•	•	
	R_Ye PHASE B	-128~+127	0	•	•	•	+
	Ye SATU B	-128~+127	0	•	•	•	_
	Ye PHASE B	-128~+127	0	•	•	•	
	Ye_G SATU B	-128~+127	0	•		•	
	Ye_G PHASE B	-128~+127	0	•	•	•	+
	12MEM	OFF、A、B	A	•	•	•	
	PRESET	NORM, EBU, NTSC	NORM	•	•	•	+

<i></i>	百口力	田東小古年中	=======================================		設定状態	 呆持対象	
メニュー	項目名	調整値範囲	デフォルト値 	ON/OFF	SCENE	REF	LENS
HD.DTL	TOTAL	0~63	22	•	•	•	Ī
	HDTL	0~63	22	•	•	•	
	CRSP	0~63	10	•	•	•	
	PEAK	12.4、12.5、12.7、12.9、13.0、13.3、13.6、13.9、14.2、14.6、15.0、15.5、16.1、16.7、17.3、18.0、18.6、18.8、19.0、19.2、19.5、19.9、20.3、20.9、21.5、22.4、23.6、25.4、28.6、37.1	17.3	•	•	•	
	LDP	0 %~ 30 %	8 %	•	•	•	
	DARK	0~7	0	•	•	•	
	+CLP (DTL)	0~63	0	•	•	•	
	-CLP (DTL)	0~63	0	•	•	•	1
	+KNE (DTL)	0~15	0	•	•	•	
	-KNE (DTL)	0~15	0	•	•	•	
	CORNER	0~31	0	•	•	•	1
	SOURCE	2G+B+R、R、B、B+R、G、 G+R、G+B、G+B+R	G+R	•	•	•	
	KDTL	0~39	5	•	•	•	†
	CRSP						-
	FREQ						+
	SKDTL	OFF、ON	OFF	•	•	•	+
	MEM	A, B	A	•			-
	CURSOR	OFF, ON	OFF				-
	POSH	1~1920	960	•			-
	POSV	1~540	270	•			+
	SKIN-GET (EXE)	EXE	270				+
	SKIN-GET (CANCEL)	CANCEL					+
	CRISP (SKIN-A)	-63 ~ +63	0	•	•	•	+
	PHAS (A)	0~359	0	•	•	•	+
		0~255	0	•	•	•	+
	WIDTH (A)			_	-		-
	SATU (A)	0~255	0	•	•	•	-
	CRISP (SKIN-B)	-63 ~ +63	0	•	•	•	-
	PHAS (B)	0~359	0	•	•	•	-
	WIDTH (B)	0~255	0	•	•	•	
	SATU (B)	0~255	0	•	•	•	
	ZEBRA	OFF、A、B、A+B	OFF	•	•	•	-
	EFFECT	A、B、A+B	A+B	•	•	•	1
SD.DTL	TOTAL	0~63		•	•	•	1
	HDTL	0~63		•	•	•	
	CRSP	0~1023		•	•	•	
	PEAK1	1.89M、2.18M、2.56M、 3.17M、4.00M、5.28M、 6.75M		•	•	•	
	PEAK2	OFF、1.89M、2.18M、 2.56M、3.17M、4.00M、 5.28M、6.75M		•	•	•	
	LDP	0 %~ 30 %		•	•	•	
	DARK	0~5		•	•	•	
	+CLP	0~63		•	•	•	
	-CLP	0~63		•	•	•	
	KNEE	0~63	+	•	•	•	+

メニュー	項目名	調整値範囲	デフォルト値		設定状態	保持対象	
<u> </u>		<b>神光性型</b>	テフォルト値	ON/OFF	SCENE	REF	LENS
SD.DTL	CORNER	0~31		•	•	•	
	SOURCE	G+R、G+B、2G+B+R、 3G+R、G		•	•	•	
	CRM	0~63		•	•	•	
	CRSP	0~63		•	•	•	
	CRED	0~63		•	•	•	
	SKDTL	OFF、ON		•	•	•	
	SKLVL	LOW、MID、HIGH		•	•	•	
	ZEB	OFF、ON		•	•		
	PHAS	93 ~ 153		•	•	•	
	WIDTH	1~20		•	•	•	
	CRSP	0~7		•	•	•	
SYSTEM	CAM RCV						
	CCU RCV						
	RET1	HDS1, HDS2, HDS3, HDS4, SDS1, SDS2, SDS3, SDS4, VBS1, VBS2		•			
	RET2	HDS1, HDS2, HDS3, HDS4, SDS1, SDS2, SDS3, SDS4, VBS1, VBS2		•			
	RET3	HDS1, HDS2, HDS3, HDS4, SDS1, SDS2, SDS3, SDS4, VBS1, VBS2		•			
	RET4	HDS1, HDS2, HDS3, HDS4, SDS1, SDS2, SDS3, SDS4, VBS1, VBS2		•			
	RET.DELAY(HD)	NORM, SHORT		•			
	DCMD	SP、SQ、LB、LINK		•			
	UCMD	SP、SQ、LB、LINK		•			
	RATIO	0.8、1.0、LINK		•			
	VFMD	4:3、16:9、LINK		•			
	HBAR	STD, SMPTE, ARIB, EIAJ, SPLIT		•			
	SBAR	SMPTE, EIAJ, SPLIT		•			
	PATHO	OFF、ON		•			
	SET	0 %、7.5 %		•			
	PSYNC	OFF、ON		•			
	WSYNC	OFF、ON		•			
	ANLG	SD、HD		•			
	O_SEL	YPbPr、GBR		•			
	SDI4	NORM、PM		•			
	MLINK	OFF、ON		•			
	SYNC	OFF、ON		•			
	TYPE	BI、TRI		•			
	H-CO (HD)	-60 ~ +60		•			
	HFIN (HD)	-100 ~ +100		•			
	H-CO (SD)	-15~+15		•			
	HFIN (SD)	-100 ~ +100		•			
	SCCO (SD)	0~7		•			
	SCFIN (SD)	-50 ~ +50		•			†

J	百口夕	<b>田東佐祭</b> 田	ニフェルト/店		設定状態	保持対象	
メニュー	項目名	調整値範囲	デフォルト値 	ON/OFF	SCENE	REF	LENS
SYSTEM	SH_H	Genlock (SD) 入力ありの時 0~1715 Genlock (SD) 入力なしの時 0~1099		•			
	SH_V	90H、0H、0H_SD ※ 0H_SD は、AK-HCU3550 接続時のみ		•			
	TALK OFF(INCOM1)	EXE		•			
	TALK OFF(INCOM2)	EXE		•			
	GAIN (MIC1)	20 dB、40 dB、60 dB	60 dB	•			
	AMP (MIC1)	-20 dB ∼ +20 dB	O dB	•			
	GAIN (MIC2)	20 dB、40 dB、60 dB	60 dB	•			
	AMP (MIC2)	-20 dB ∼ +20 dB	O dB	•			
	VERSION 表示						
SHUTTER ON スイッチ	SHUTTER ON	OFF、ON	OFF	•	•	•	
SHUTTER SPEED	SHUT	SYNCHRO OFF 時: 100、120、125、250、 500、1000、1500、2000 SYNCHRO ON 時: 61.7~6130	SYNCHRO OFF時:100 SYNCHRO ON時:61.7	•	•	•	
	SYNC	OFF, ON	OFF	•	•	•	
	MODE	SHUTT					
FUNC	ALC	0~100	50	•			
	SPED	1~25	15	•			
	PEAK	0~100	60	•			
	WNDW	LongF, LongW, LongC, LongB, SmalF, SmalW, SmalC, SmalB	LongF	•			
	RANGE (ALC)	NORM、3/4、2/4、1/4	NORM	•			
	SW (EXT)	NORM, ON	NORM	•			
	LEVEL (EXT)	-40 ~ +40	0	•			
	MODE (FAN)	OFF、ON、AUTO	ON	•			
	SPEED (FAN)	LOW、NORM ※ FAN MODE AUTO 時 ""	NORM	•			
	2D-M	OFF、ON		•			
	2D-E	OFF、ON		•			
	COMB	LOW, MID, HIGH		•			
	SETUP (ASU)	OUT FULL、OUT EASY	OUT FULL	•			
	FSEL (ASU)	FCTRY、USR1、USR2、 USR3	FCTRY	•			
	MPED (ASU)	0.0 %~ 7.5 %	5.0 %	•			
	FILTER (ASU)	REF、CRRNT	REF	•			
	BRIGHT	0~7		•			
	CONT	0~5		•			
	BUZZ	OFF、ON		•			
	CAMNo.	1 ~ 15		•			
	DTL	HD, SD		•			
	BLACK (PAINT)	FLARE, PED	FLARE	•			
	A V.SAW						
	MOD-CLR						
	GAMMA	OFF、ON	ON	•	•	•	
	FLARE	OFF、ON	ON	•	•	•	
	CINE-SW	OFF、ON	OFF	•	•	•	
	TLY-GRD	OFF、ON	OFF	•			

<b>V</b> – –	活口力	5円 あり/六 <i>年</i> 5 (円)	=		設定状態	保持対象	
メニュー	項目名	調整値範囲	デフォルト値	ON/OFF	SCENE	REF	LENS
FUNC	<sdcard></sdcard>						
	<lens-ope></lens-ope>	MENU					
	<lens-edit></lens-edit>	MENU					
LENS-OPE	MODE	LOAD、STORE	LOAD				
※ LOAD 選択時	MAIN	YES?					
	FILE-SEL	LENS-OFF、(FileName)					
	EXE	YES?					
	YES?	>					
	NO?	>					
	STATS	LOAD, OK, NG					
LENS-OPE	MODE	LOAD、STORE	LOAD				
※ STORE 選択時	MAIN	YES?					
	FILE-SEL	(FileName)					
	FILENAME	(FileName)					
	POS						
	EXE	YES?					
	YES?	>					
	NO?	>					
	STATS	STORE, OK, NG					
LENS-EDIT	No	(FILE No)					
	FL-NAME	(File Name)					
	MAIN	YES?					
	STORE	YES?					
	CANCEL	YES?					
	R-H.SAW	-100~+100	0				•
	R-H.PARA	-100~+100	0				•
	R-V.SAW	-100~+100	0				•
	R-V.PARA	-100~+100	0				•
	G-H.SAW	-100~+100	0				•
	G-H.PARA	-100~+100	0				•
	G-V.SAW	-100~+100	0				•
	G-V.PARA	-100~+100	0				•
	B-H.SAW	-100~+100	0				•
	B-H.PARA	-100~+100	0				•
	B-V.SAW	-100~+100	0				•
	B-V.PARA	-100~+100	0				•
	RGAN	-100~+100	0				•
	GGAN	-100~+100	0				•
	BGAN	-100~+100	0				•
	RFLR	-100~+100	0				•
	BFLR	-100~+100	0				•
	GFLR	-100~+100	0				•

マルチフォーマットカメラ (AK-HC930/AK-HC931/AK-HC980/AK-HC3500) の対応するメニュー一覧です。

AK-HC930	カメラ AK-HC931	機種名 AK-HC980	AK-HC3500	メニュー	項目名	調整値範囲
•	•	•	•	BLACK SHD R	HSAW	-100~+100
•	•	•	•		HPAR	-100~+100
•	•	•	•	-	VSAW	-100~+100
•				-	VPAR	-100~+100
				BLACK SHD G	HSAW	-100~+100
				BLACK ON B O	HPAR	-100~+100
				_	VSAW	-100 ~ +100 -100 ~ +100
				_	VPAR	-100 ~ +100 -100 ~ +100
				DL ACK CLID D		-100 ~ +100 -100 ~ +100
				BLACK SHD B	HSAW	
		•		_	HPAR	-100 ~ +100
•	•	•	•		VSAW	-100 ~ +100
•	•	•	•		VPAR	-100 ~ +100
	•	•	•	WHITE SHD R	HSAW	-100 ~ +100
•	•	•	•		HPAR	-100 ~ +100
•	•	•	•		VSAW	-100 ~ +100
•	•	•	•		VPAR	-100 ~ +100
•	•	•	•	WHITE SHD G	HSAW	-100 ~ +100
•	•	•	•		HPAR	-100~+100
•	•	•	•	1	VSAW	-100 ~ +100
•	•	•	•	1	VPAR	-100~+100
•	•	•	•	WHITE SHD B	HSAW	-100 ~ +100
					HPAR	-100~+100
				-	VSAW	-100 ~ +100
				_	VPAR	-100~+100
				PED	RPED	-800 ~ +800
				PED		
				_	GPED BPED	-800 ~ +800
				EL ADE		-800 ~ +800
	•	•	•	FLARE	RFLR	-100 ~ +100
•	•	•	•	-	GFLR	-100~+100
•	•	•	•		BFLR	-100 ~ +100
•	•	•	•	GAMMA	RGAM	-75 ~ +75
•	•	•	•	※ CINE-SW OFF 時	MGAM	0.600 ~ 0.300
•	•	•			BGAM	-75 ∼ +75
			•		PRECORCT	4.0、4.5、5.0
			•		DRS	OFF、ON
			•		DEPTH	1~5
			•	GAMMA	RGAM	-75 ~ +75
			•	※ CINE-SW ON 時	MGAM	0.600 ~ 0.300
				-	BGAM	-75 ~ +75
				-	CINE	VREC, FREC
				-	BSTR	0 %~ 30 %
				-	DYN	200 %~ 500 %
				BLACK GAMMA	BLK GAM	
•	•	•		※ CINE-SW OFF 時	BLK GAIVI	OFF、ON -20~+20
				- OHAL OAA OLL BA		-32 ~ +32
•	•	•		-	BLKM	
	•	•	•	DI AOK OASSIS	BLKB	-20 ~ +20
			•	BLACK GAMMA	BLK GAM	OFF、ON
				※ CINE-SW ON 時	BLKR	-20 ~ +20
					BLKM	-32 ~ +32
					BLKB	-20 ~ +20
•	•	•	•	GAIN	RGAN	-800 ~ +800
•	•	•	•		GGAN	-800 ~ +800
•	•	•	•		BGAN	-800 ~ +800
•	•	•	•		5600K	OFF、ON
•	•	•	•	KNEE/WHITE CLIP	RPNT	-20 ~ +20
•	•	•	•	※ CINE-SW OFF 時	MPNT	110.0 %~ 80.0 %
•	•	•	•	1	BPNT	-20 ~ +20
•	•			-	RSLP	-31 ~ +31
•	•	•		+	MSLP	0~199
•	•	•		-	BSLP	-31 ~ +31
		_		-		
				_	HI-CLR	OFF、ON
			•	-	RCLP	+15 %~ -15 %
•	•	•	•		MCLP	109 %~ 80 %
					BCLP	+15 %~ -15 %

		機種名		メニュー	項目名	調整値範囲
AK-HC930	AK-HC931	AK-HC980	AK-HC3500			
			•	KNEE/WHITE CLIP	MPNT	90 %~ 30 %
			•	※ CINE-SW ON 時	MSLP	150 %~ 600 %
		-	•	MATDIX	MCLP	109 %~ 80 %
•	•	•	•	<b>MATRIX</b>  (AK-HC930/	MATRIX	OFF、ON
•	•	•		AK-HC930/	R-G A	-31 ~ +31
				に関しては MEM A のみ)	R-B A	-31 ~ +31
•		•		-	G-R A	-31 ~ +31 -31 ~ +31
•				_	G-B A	-31 ~ +31 -31 ~ +31
•		•		-	B-R A B-G A	-31 ~ +31 -31 ~ +31
				-	R-G B	-31 ~ +31
				-	R-B B	-31 ~ +31
			•	-	G-R B	-31 ~ +31
			•	-	G-B B	-31~+31
			•	-	B-R B	-31 ~ +31
			•	-	B-G B	-31 ~ +31
А	А	А	•	-	MEM	OFF, A, B
_	_				MTV10 A	G、G_Cy、Cy、Cy_B、B、B_Mg、
•	•	•	_	]	MTX12 A	Mg、Mg_R、R、R_Ye、Ye、Ye_G
•	•	•	•		G SATU A	-128~+127
•	•	•	•		G PHASE A	-128~+127
•	•	•	•		G_Cy SATU A	-128~+127
•	•	•	•	_	G_Cy PHASE A	-128~+127
•	•	•	•	_	Cy SATU A	-128~+127
•	•	•	•	_	Cy PHASE A	-128~+127
•	•	•	•	-	Cy_B SATU A	-128~+127
•	•	•	•	_	Cy_B PHASE A	-128~+127
		•		-	B SATU A B PHASE A	-128~+127
				-		-128 ~ +127
•				-	B_Mg SATU A B_Mg PHASE A	-128~+127 -128~+127
				-	Mg SATU A	-128~+127 -128~+127
				_	Mg PHASE A	-128~+127
				-	Mg_R SATU A	-128~+127 -128~+127
				+	Mg R PHASE A	-128~+127
•				-	R SATU A	-128~+127
				-	R PHASE A	-128~+127
	•	•	•	-	R Ye SATU A	-128~+127
•	•	•	•	1	R Ye PHASE A	-128~+127
•	•	•	•	1	Ye SATU A	-128~+127
•	•	•	•	1	Ye PHASE A	-128~+127
•	•	•	•	1	Ye_G SATU A	-128~+127
•	•	•	•	1	Ye_G PHASE A	-128~+127
			•		MTX12 B	G. G_Cy. Cy. Cy_B. B. B_Mg. Mg. Mg_R. R. R_Ye. Ye. Ye_G
			•	1	G SATU B	-128~+127
			•	1	G PHASE B	-128~+127
			•	1	G_Cy SATU B	-128~+127
			•		G_Cy PHASE B	-128~+127
			•		Cy SATU B	-128~+127
			•	]	Cy PHASE B	-128~+127
			•		Cy_B SATU B	-128~+127
			•		Cy_B PHASE B	-128~+127
			•		B SATU B	-128~+127
			•		B PHASE B	-128~+127
			•		B_Mg SATU B	-128~+127
			•		B_Mg PHASE B	-128~+127
			•		Mg SATU B	-128~+127
			•		Mg PHASE B	-128~+127
			•	_	Mg_R SATU B	-128~+127
			•		Mg_R PHASE B	-128~+127
			•		R SATU B	-128~+127
			•	_	R PHASE B	-128~+127
			•	-	R_Ye SATU B	-128~+127
			•	_	R_Ye PHASE B	-128~+127
			•	-	Ye SATU B	-128~+127
			•		Ye PHASE B	-128~+127

		機種名		メニュー	項目名	調整値範囲
AK-HC930	AK-HC931	AK-HC980	AK-HC3500			
			•	MATRIX	Ye_G SATU B	-128~+127
			•		Ye_G PHASE B	-128~+127
А	А	А	•		12MEM	OFF、A、B
			•		PRESET	NORM、EBU、NTSC
•	•	•	•	HD.DTL	TOTAL	0~63
•	•	•	•		HDTL	0~63
•	•	•	•		CRSP	0~63
•	•	•	•		PEAK	12.4、12.5、12.7、12.9、13.0、13.3、13.6、13.9、14.2、14.6、15.0、15.5、16.1、16.7、17.3、18.0、18.6、18.8、19.0、19.2、19.5、19.9、20.3、20.9、21.5、22.4、23.6、25.4、28.6、37.1
•	•	•	•		LDP	0 %~ 30 %
•	•	•	•		DARK	0~7
•	•	•	•		+CLP (DTL)	0~63
					-CLP (DTL)	0~63
					+KNE (DTL)	0~15
		•			-KNE (DTL)	0~15
	•			-	CORNER	0~31
					CONNEN	2G+B+R、R、B、B+R、G、G+R、
•	•	•	•		SOURCE	2G+B+R、R、B、B+R、G、G+R、  G+B、G+B+R
			•		KDTL	0~39
•		•		-	CRSP	0~63
•					FREQ	0~4
•	•	•			+CLP (KDTL)	0 ~ 63
•	•	•			-CLP (KDTL)	0~63
•	•	•			+KNE (KDTL)	0~63
•					-KNE (KDTL)	0 ~ 63
•	•	•	•		SKDTL	OFF、ON
•	•	•			SKLVL	LOW、MID、HIGH
•	•	•			ZEB	OFF、ON
•	•	•			PHAS	93 ~ 153
	•	•			WIDTH	1~20
	•				CRSP	0~15
					MEM	A, B
					CURSOR	OFF, ON
					POSH	1 ~ 1920
					POSV	1~540
			•		SKIN-GET (EXE)	EXE
			•		SKIN-GET (CANCEL)	
			•		CRSP (SKIN-A)	-63 ~ +63
			•		PHAS (A)	0~359
			•		WIDTH (A)	0~255
			•		SATU (A)	0~255
			•		CRSP (SKIN-B)	-63 ~ +63
			•	1	PHAS (B)	0~359
			•	1	WIDTH (B)	0~255
			•		SATU (B)	0~255
				1	ZEBRA	OFF、A、B、A+B
				-	EFFECT	A, B, A+B
				SD.DTL	TOTAL	0 ~ 63
•	•	•		SD.DTL		
•	•	•	•	-	HDTL	0~63
•	•	•	•		CRSP	0~1023
•	•	•	•		PEAK 1	1.89M、2.18M、2.56M、3.17M、 4.00M、5.28M、6.75M
•	•	•	•		PEAK2	OFF, 1.89M, 2.18M, 2.56M, 3.17M, 4.00M, 5.28M, 6.75M
•	•	•	•		LDP	0 %~ 30 %
•	•	•	•		DARK	0~5
•	•	•	•		+CLP	0~63
•	•	•	•	1	-CLP	0~63
•	•	•	•	1	KNEE	0~63
•	•	•	•	1	CORNER	0~31
	•			1	SOURCE	G+R, G+B, 2G+B+R, 3G+R, G
	•			-	CRM	0~63
•		•				
			ı <b>—</b>	1	CRSP	0~63

AK-HC930	カメラ AK-HC931	機種名 AK-HC980	AK-HC3500	メニュー	項目名	調整値範囲
•	•	•	•	SD.DTL	CRED	0~63
•	•	•	•		SKDTL	OFF、ON
•	•	•	•	1	SKLVL	LOW, MID, HIGH
•				-	ZEB	OFF, ON
•				_	PHAS	93 ~ 153
				_	WIDTH	1~20
				_		
•	•	•	•	->	CRSP	0~7
•	•	•	•	SYSTEM	CAM RCV	
•	•	•	•		CCU RCV	
•	•	•	•		RET1	HDS1, HDS2, HDS3, HDS4, SDS1, SDS2, SDS3, SDS4, VBS1, VBS2
•	•	•	•		RET2	HDS1, HDS2, HDS3, HDS4, SDS1, SDS2, SDS3, SDS4, VBS1, VBS2
•	•	•	•		RET3	HDS1, HDS2, HDS3, HDS4, SDS1, SDS2, SDS3, SDS4, VBS1, VBS2
•	•	•	•		RET4	HDS1, HDS2, HDS3, HDS4, SDS1, SDS2, SDS3, SDS4, VBS1, VBS2
		•	•		RET.DELAY(HD)	NORM、SHORT
•	•	•	•		DCMD	SP、SQ、LB、LINK
•	•	•	•		UCMD	SP, SQ, LB, LINK
				-	RATIO	0.8, 1.0, LINK
				-		
	_	•	_		VFMD	4:3、16:9、LINK
•	•	•	•		HBAR	STD、SMPTE、ARIB、EIAJ、 SPLIT
•	•				SBAR	SMPTE、EIAJ、SPLIT
•	•	•	•		PATHO	OFF、ON
•	•	•	•		SET	0 %、7.5 %
				-	PSYNC	OFF, ON
				-	WSYNC	OFF, ON
				-		
	•	•	•		ANLG	SD、HD
•	•	•	•		O_SEL	YPbPr、GBR
	•	•	•		SDI4	NORM、PM
•	•	•	•		MLINK	OFF、ON
•	•	•	•		SYNC	OFF、ON
				1	TYPE	BI, TRI
				_		-60 ~ +60
	•				H-CO (HD)	
	•	•	•		HFIN (HD)	-100 ~ +100
•				]	H-CO (SD)	-15~+15
•	•	•	•		HFIN (SD)	-100~+100
•	•	•	•	1	SCCO (SD)	0~7
•	•	•		†	SCFIN (SD)	-50 ~ +50
•	•	•	•		SH_H	Genlock(SD) 入力ありの時 0~1715 Genlock(SD) 入力なしの時 0~1099 (1080i)
•	•	•	•		SH_V	90H、0H、0H_SD ※ 0H_SD は、AK-HCU3550 接続時のみ
			•		TALK OFF(INCOM1)	EXE
				1	TALK OFF(INCOM2)	•
				-	GAIN (MIC1)	20 dB、40 dB、60 dB
	-			-	· , ,	
				-	AMP (MIC1)	-20 dB ~ +20 dB
			•		GAIN (MIC2)	20 dB、40 dB、60 dB
			•		AMP (MIC2)	-20 dB ∼ +20 dB
•	•	•		I	VERSION 表示	

	カメラ	機種名		_		
AK-HC930	AK-HC931	AK-HC980	AK-HC3500	メニュー	項目名	調整値範囲
•	•	•		SHUTTER ON スイッチ	SHUTTER ON	OFF、ON
			•	SHUTTER SPEED	SHUT	SYNCHRO OFF 時: 100、120、125、250、500、 1000、1500、2000 SYNCHRO ON 時: 61.7~6130 SYNCHRO OFF 時:
	•			,		100、125、250、500、1000、 2000 SYNCHRO ON 時: 61.3~133
•		•			SHUT ※ SHUTT 選択時	SYNCHRO OFF 時: 100、125、250、500、1000、 2000 SYNCHRO ON 時: 30.3~99.8
•		•			SHUT ※ V.RES 選択時	1.1 ~ 1.9
	•	•	•		SYNC	OFF、ON
•	SHUTT	•	SHUTT		MODE	SHUTT、V.RES
	•		•	FUNC	ALC	0~100
•	•		•	1	SPED	1~25
		_		-	PEAK	0~100
•	•	•		-	PEAK	
•	•	•	•		WNDW	1 ~ 5 LongF, LongW, LongC, LongB, SmalF, SmalW, SmalC, SmalB
•	•	•	•	1	RANGE (ALC)	NORM、3/4、2/4、1/4
•		•		-	SW (EXT)	NORM, ON
				-	LEVEL (EXT)	-40 ~ +40
				-	, ,	
	•		•		MODE (FAN)	OFF, ON, AUTO
•	•		•		SPEED (FAN)	LOW、NORM ※ FAN MODE AUTO 時"" ※大型カメラ時""
•	•	•	•		2D-M	OFF、ON
•				-	2D-E	OFF, ON
				-		
	•	•	•		COMB	LOW, MID, HIGH
•	•		•		SETUP (ASU)	OUT FULL、OUT EASY
•	•		•		FSEL (ASU)	FCTRY、USR1、USR2、USR3
	•		•		MPED (ASU)	0.0 %~ 7.5 %
•	•	•	•		FILTER (ASU)	REF、CRRNT
•	•	•	•	]	BRIGHT	0~7
•	•		•	1	CONT	0~5
	•		•	1	BUZZ	OFF, ON
				1	CAMNo.	1 ~ 15
				-		
			•	-	DTL	HD, SD
•	•	•	•	1	BLACK (PAINT)	FLARE、PED
•		•			A V.SAW	CLEAR、OFF(HOLD)、ON OFF、ON
				1	MOD-CLR	CLEAR、HOLD
•	•	•	•	1	GAMMA	OFF, ON
•	•	•	•	1	FLARE	OFF, ON
				-		
			•	-	CINE-SW	OFF、ON
			•	]	TLY-GRD	OFF、ON
					<sdcard></sdcard>	
			•	]	<lens-ope></lens-ope>	MENU
		i .				

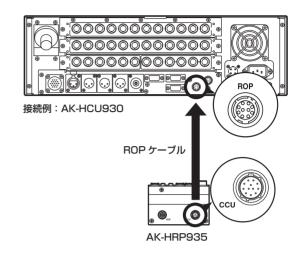
	カメラ				TO 2	
AK-HC930	AK-HC931	AK-HC980	AK-HC3500	メニュー	項目名	調整値範囲
			•	LENS-OPE	MODE	LOAD, STORE
			•	※ LOAD 選択時	MAIN	YES?
			•		FILE-SEL	LENS-OFF、(FileName)
			•		EXE	YES?
			•		YES?	>
			•		NO?	>
			•		STATS	LOAD、OK、NG
			•	LENS-OPE	MODE	LOAD, STORE
			•	※ STORE 選択時	MAIN	YES?
			•		FILE-SEL	(FileName)
			•		FILENAME	(FileName)
			•	1	POS	
			•		EXE	YES?
			•	1	YES?	>
			•		NO?	>
			•		STATS	STORE, OK, NG
			•	LENS-EDIT	No	(FILE No)
			•		FL-NAME	(File Name)
			•		MAIN	YES?
			•		STORE	YES?
			•		CANCEL	YES?
			•		R-H.SAW	-100~+100
			•		R-H.PARA	-100~+100
			•		R-V.SAW	-100~+100
			•		R-V.PARA	-100~+100
			•		G-H.SAW	-100~+100
			•		G-H.PARA	-100~+100
			•		G-V.SAW	-100~+100
			•		G-V.PARA	-100~+100
			•		B-H.SAW	-100~+100
			•		B-H.PARA	-100~+100
			•		B-V.SAW	-100 ~ +100
			•	1	B-V.PARA	-100~+100
			•	- - -	RGAN	-100~+100
			•		GGAN	-100~+100
			•		BGAN	-100~+100
			•		RFLR	-100 ~ +100
			•	1	BFLR	-100~+100
			•	1	GFLR	-100 ~ +100

### システム機器との接続

- **1** 本機の CCU コネクターと、CCU 背面の ROP コネクターを専用の ROP ケーブル(別売品)で接続します。
- **2** 接続が完了したら、CCUの主電源をONにしてから、 カメラの電源をONにします。

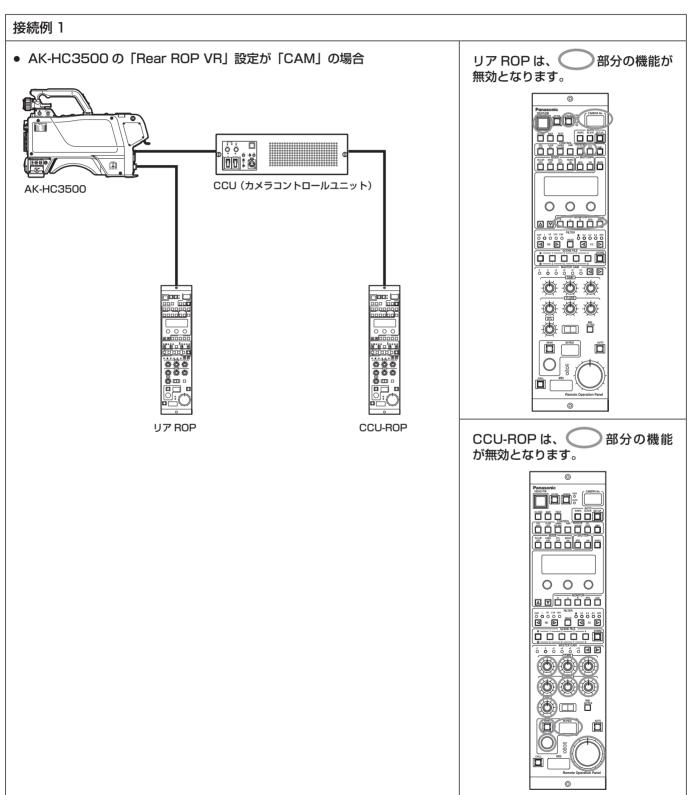
#### ご注意 —

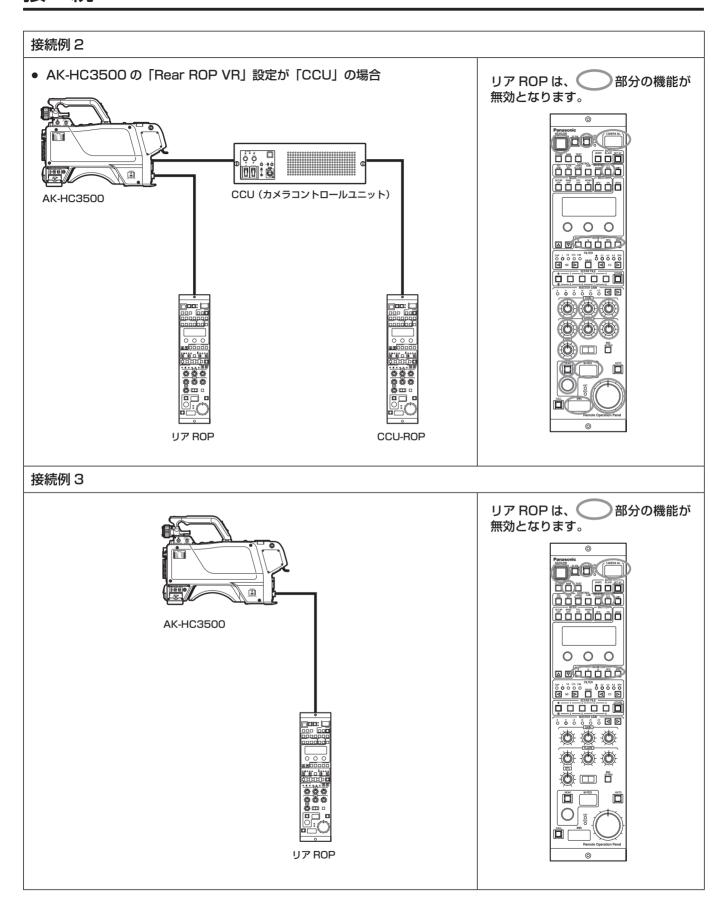
- カメラが接続されていない場合は、本機から CCU への制御機能は、一部制限されます。
- ROP ケーブルを外す前に、必ず CCU のカメラ電源スイッチを OFF にしてください。



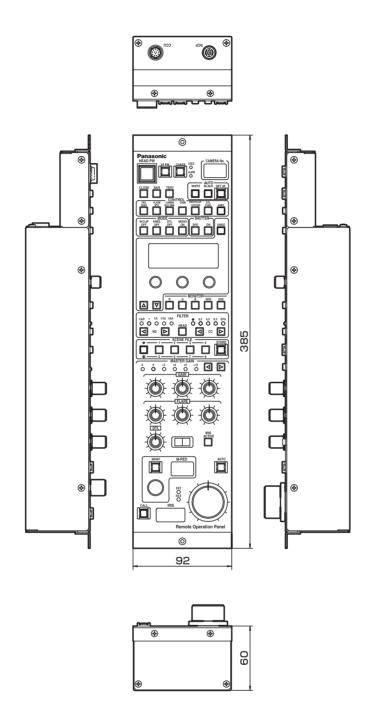
### AK-HC3500 との接続

マルチフォーマットカメラ AK-HC3500 のリモートコネクター [REMOTE] に、直接本機を接続することができます。 AK-HC3500 に直接接続した ROP を "リア ROP"、CCU を介して接続した ROP を "CCU-ROP" と呼びます。 リア ROP には機能の制限があり、接続方法によってリア ROP の制限内容が異なります。また、AK-HC3500 の設定によっては、CCU-ROP の機能にも制限があります。





単位:mm



### 定格

電 源 : DC 12 V (DC 10 V  $\sim$  17 V)

(CCU より供給)

**消費電力** : 6 W

は安全項目です。

**CCU 制御** : コントロール信号(カメラ、CCU 制御)

電源供給 (DC 12 V)

タリー制御信号

RCP 制御 : コントロール信号(フェーダー制御)

電源供給 (DC 12 V)

PREVIEW 制御 : 制御信号

ケーブル最大延長距離 : 50 m

**動作温度範囲** : 0 ° ~ +40 ° ...

保存温度範囲 : -20 ℃~+60 ℃

**動作周囲湿度** :80 %以下

**外形寸法 (幅×高さ×奥行)**: 92 × 385 × 60 mm (突起部含まず)

**重** 量 :約1.7 kg

### 保証とアフターサービス (よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は・・・ まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

#### ■保証書(別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お 買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読 みのあと、保管してください。

保証期間:お買い上げ日から本体1年間

#### ■補修用性能部品の保有期間 8 年

当社は、このリモートオペレーションパネルの補修用性能部品を、製造打ち切り後8年保有しています。

注)補修用性能部品とは、その製品の機能を維持する ために必要な部品です。

#### ■修理を依頼されるとき

まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

Ō	ご連絡いただきたい内容					
製品名	リモートオペレーションパネル					
品番	AK-HRP935					
お買い上げ日	年 月 日					
故障の状況	できるだけ具体的に					

#### • 保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理をさせていただき ます。

#### • 保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。下記修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。

#### • 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

[技術料] は、診断・故障個所の修理および部品交換・ 調整・修理完了時の点検などの作業に かかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

田張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所 へ技術者を派遣する場合の費用です。

Memo

